

就職ガイドブック

公務員試験 対策編

2025



NIHON UNIVERSITY
College of Bioresource Sciences



はじめに

このガイドブックは、これから公務員を目指す皆さんに公務員の業務や試験制度などの概要を知ってもらうことを目的としています。複雑な試験を知ることは試験対策の第一歩で、知ることは学習の効率化に繋がります。

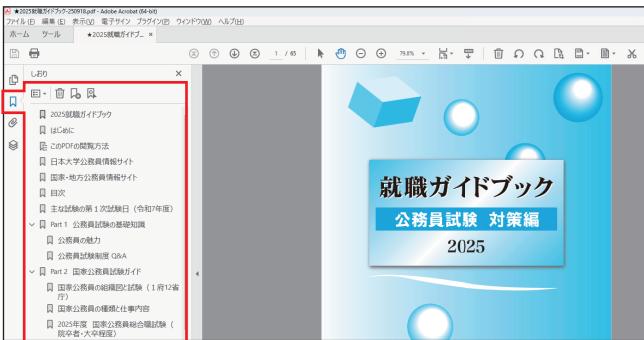
私たちの生活を支えている公務員（国家・地方）になるには、人事院やそれぞれの自治体が実施する採用試験に合格しなければなりません。採用試験の主な内容は「筆記試験（教養分野・専門分野）」と「人物試験（面接）」さらに「小論文試験」等です。

本学では試験対策として、WEBで実施の「公務員試験対策講座」、「模擬試験」、さらに「各種ガイダンス」を開催し、皆さんをバックアップしています。また、「人物試験（面接）」の比重が高くなってきていることから、「模擬面接」も本部・学部において複数回開催しております。

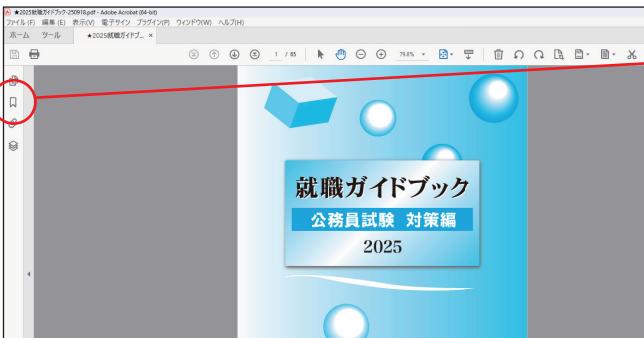
このガイドブックを手にした皆さん、ぜひとも公務員試験対策講座を活用し、それぞれの目標に向かって進んでください。



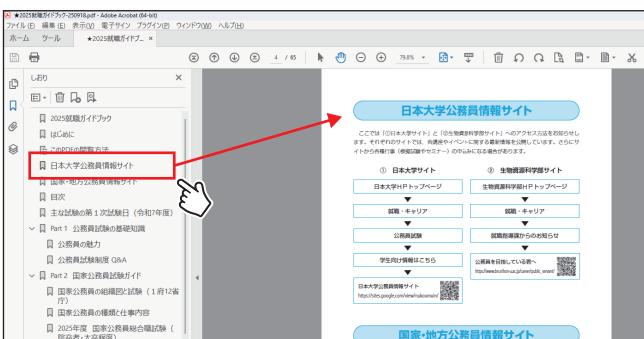
このPDFの閲覧方法



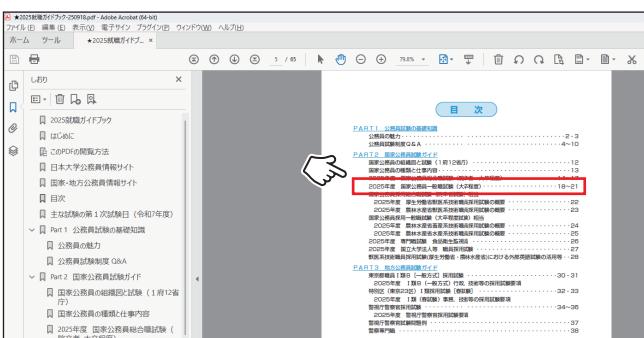
画面左側に、
しおりが
展開されています。
閲覧したいページを
クリックしてください。



しおりが展開されて
いなければ、
上記のマークをクリック
すると、しおりが開きます。



閲覧したいページを
クリックすると
該当ページが
表示されます。



また、
目次のページの項目を
直接クリックすると、
文字が反転され
該当ページに飛ぶこと
もできます。

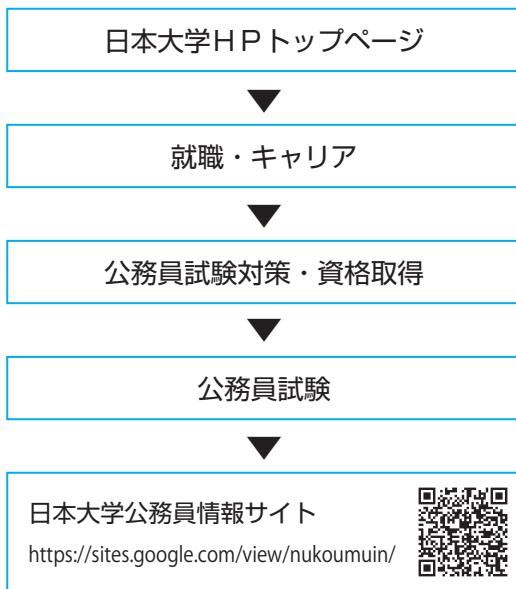
※「しおり」を表示させるには事前に Adobe Acrobat Reader DC (無料) 等を
ダウンロードする必要があります。

※デバイスや使用環境により、しおりの表示方法が上図と異なる場合があります。

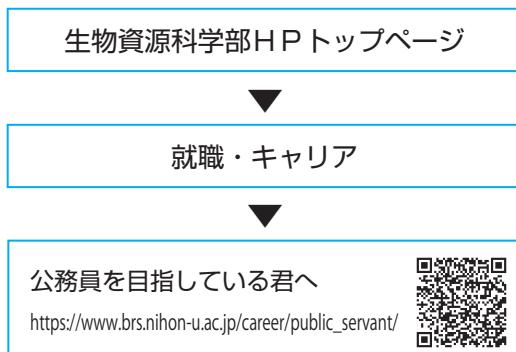
日本大学公務員情報サイト

ここでは「①日本大学サイト」と「②生物資源科学部サイト」へのアクセス方法をお知らせします。それぞれのサイトでは、各講座やイベントに関する最新情報を公開しています。さらにサイトから各種行事（模擬試験やセミナー）の申込みになる場合があります。

① 日本大学サイト



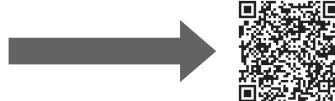
② 生物資源科学部サイト



国家・地方公務員情報サイト

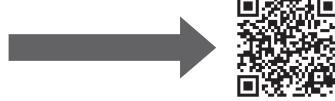
★国家公務員

「国家公務員試験採用情報NAV！」
国家公務員採用試験、採用情報等はこれら
URL：<https://www.jinji.go.jp/saiyo.html>



★地方公務員

「公務員試験情報サイト（地方）「公務WIN」」
地方公務員（全国）採用試験案内等はこれら
URL：<https://koumuwin.com/chiho/>



目 次

PART1 公務員試験の基礎知識

公務員の魅力	2・3
公務員試験制度Q & A	4~10

PART2 国家公務員試験ガイド

国家公務員の組織図と試験（1府12省庁）	12
国家公務員の種類と仕事内容	13
2025年度 国家公務員総合職試験（院卒者・大卒程度 ※大卒程度 教養区分除く）	14~17
2025年度 国家公務員一般職試験（大卒程度）	18~21
国家公務員採用総合職試験（院卒者試験）相当	
2025年度 厚生労働省獣医系技術職員採用試験の概要	22
2025年度 農林水産省獣医系技術職員採用試験の概要	23
国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）相当	
2025年度 農林水産省畜産系技術職員採用試験の概要	24
2025年度 農林水産省水産系技術職員採用試験の概要	25
2025年度 専門職試験 食品衛生監視員	26
2025年度 国立大学法人等 職員採用試験	27
獣医系技術職員採用試験（厚生労働省・農林水産省）における外部英語試験の活用等	28

PART3 地方公務員試験ガイド

東京都職員I類B【一般方式】採用試験	30・31
2025年度 I類B（一般方式）行政、技術等の採用試験要項	
特別区（東京23区）I類採用試験【春試験】	32・33
2025年度 I類（春試験）事務、技術等の採用試験要項	
警視庁警察官採用試験	34~36
2025年度 警視庁警察官採用試験要項	
警視庁警察官試験問題例	37
警察専門職	38

PART4 公務員試験対策講座ガイド&公務員データ

公務員試験対策講座ガイド	
公務員に強い日本大学	40
公務員を目指すみなさんへ	41
面接・論文試験の攻略	42~45
国家・地方公務員採用データ等	
試験科目・出題内容一覧 教養択一試験（行政事務職／技術職）	46
2026年度 総合職試験（院卒者・大卒程度）府省別採用予定機関一覧	47
2025年度 一般職試験（大卒程度試験）府省別採用予定機関一覧（技術系）	48~52
地方上級試験概要一覧	53~55
市役所【中核市】事務系試験データ	56~57
国家・地方公務員受験資格	58

※項目をクリックすると当該ページが表示されます。

● 主な試験の第1次試験日(令和7年度) ●

3月16日（日）	国家総合職試験(院卒者試験・大卒程度)
4月13日（日）	警視庁警察官(I類) 第1回
4月20日（日）	東京都I類B(一般方式)／特別区(東京23区) I類(一般方式)
5月11日（日）	神奈川県警察官A 第1回
4月2日(水)～4月17日(木)	大阪府(大卒程度) S P I 3など
5月24日（土） 25日（日）	農林水産省獣医系技術職員／厚生労働省獣医系技術職員
5月25日（日）	専門職試験(食品衛生監視員・皇宮護衛官・国税専門官など)
6月1日（日）	国家一般職試験／農林水産省(畜産系技術職員・水産系技術職員)
6月15日（日）	道府県(神奈川県・千葉県など)／政令指定都市(川崎市・横浜市など)
6月29日（日）	国立大学法人等職員
9月15日（月・祝）	警視庁警察官(I類) 第2回

試験日が異なれば併願は可能です。

公務員採用選考は、試験日が異なっていれば国家公務員や地方公務員を併願することが一般的で、出願を1つに絞っている人のほうが少数です。自らの実力発揮の機会を最大限有効に作り出すことが得策です。

先輩たちは、国家公務員（総合職）を皮切りに東京都庁・特別区（東京23区）さらに国家公務員（一般職）や県庁・政令指定都市（横浜市等）を併願したようです。

また、公務員試験の合格には、早い段階（できれば1, 2年生）からの着実な準備と集中した対策学習が肝要ですが、民間企業への就職活動にも挑戦したいという場合は、一定の条件が整えば併願も可能です。民間企業の就職活動は公務員試験における面接対策にも直結するものの、就職活動の時期が公務員試験対策の最重要期と重なるためスケジュール管理が大切です。

PART1

公務員試験の基礎知識

公務員の魅力

- 仕事の魅力
- 充実した研修制度
- 恵まれた勤務条件
- 給与・福利厚生面の魅力

公務員試験制度 Q & A

- 公務員とは？
- 国家公務員の試験制度はどうなっているの？
- 地方公務員の試験制度はどうなっているの？
- 公務員の獣医師になるには？
- 研究職に就くには？
- 警察・消防関係職に就くには？

※項目をクリックすると当該ページが表示されます。

●公務員の魅力●

近年、学生の就職観が多様化する中、常に一定の人気を保っている仕事が公務員です。

公務員の仕事は、国民生活に幅広く共通する問題を解決し、社会全体の福祉を増進させることを主題とする意義高くやりがいのある職業であり、それには「国民・住民一人ひとりのために考え、行動することができる」人材などが求められます。

ここでは、民間企業とは異なる職業観を持って働く公務員の魅力や研修制度、福利厚生等を紹介します。

1. 仕事の魅力

公務員の仕事のやりがいは、政策立案・企画作りといったスケールの大きな仕事に従事し、自分の能力を存分に発揮することができます。企業の目的は利潤の追求であり、社員の第一の役割は自分の会社の業績アップです。一方、公務員の仕事は、国民に奉仕し、公共の福祉を増進させることであるといえます。目先の利益にとらわれずに中長期的なスタンスで、広い視野に立って国民全体のために働くことができるのです。また、地方公務員の魅力は、地域住民の生活に密着した職務につけることです。最近、地方分権の重要性が叫ばれ、国との大規模な共同プロジェクトが増え、地方公務員の仕事はますますやりがいを増しています。

2. 充実した研修制度

公務員の魅力の1つは、研修制度が非常に充実している点だといえます。個人の能力の有無が問われる今日では、職につきながらも自己の才能・能力を磨きたい人が大勢います。そのような人には最高の環境が整っているといえます。例えば、公務員になると、階層別に初任研修、中堅研修、監督者研修などが用意されており、着実にキャリアアップしていくことができます。また、民間企業で実際に業務体験をし、能率性などを学ぶ「民間派遣研修」もあります。その他、語学やパソコン、人事管理、情報管理などの専門研修も充実していますし、大学院、自治大学校への派遣や、ますます国際化する行政に対応できるように欧米大学院への留学の機会も多く設けられています。したがって、公務員は努力次第で自分を磨く機会にあふれています。

3. 恵まれた勤務条件

公務員の勤務条件は、原則として1日7時間45分、1週間当たりの勤務時間は38時間45分で、完全週休2日制が導入されています。また、休暇制度也非常に充実しており、年次休暇として年間20日の有給休暇が認められているほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度等があり、恵まれた休暇制度を上手く利用すれば、自分の趣味や勉強を続けることができ、自分なりのライフスタイルを確立していくことが可能です。

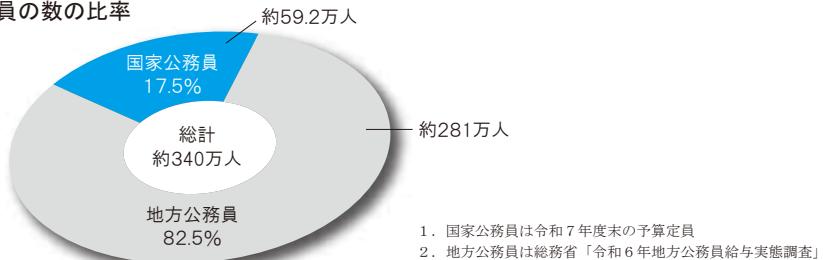
4. 給与・福利厚生面の魅力

国 家公務員の給与は、法律に基づいて定められており（給与法定主義）、職務による俸給と諸手当から成り立っています。例えば、国家総合職試験（大卒程度）、国家一般職試験（大卒程度）からの採用者の初任給は、それぞれ約284,800円、約271,200円程度〔東京都特別区の地域手当が加算されている場合・本府省業務調整手当含む〕となっています。更に条件を満たせば、住居手当や扶養手当などの諸手当が支給されます。

また、国家公務員の期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）は6月、12月の年2回支給され、年間約4.60ヶ月分が支給されます。実績によって支給率が変わる企業のボーナスとは違い、公務員のボーナスは一定の支給率が保証されているので、安心して働くことができます。

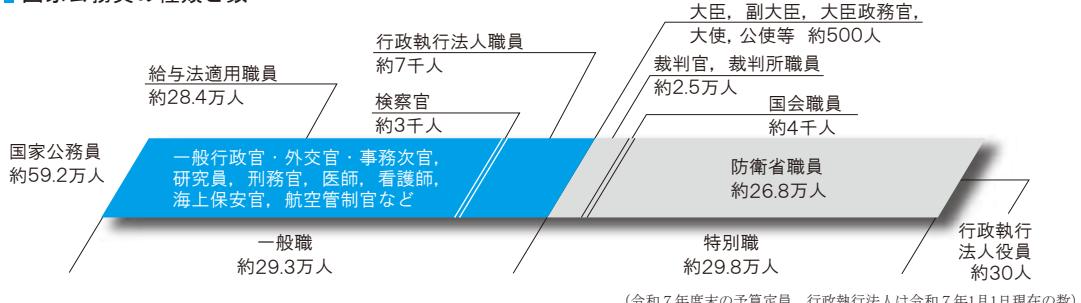
さらには、気になる老後の生活保障ですが、公務員の福利・厚生面はとても安定しています。国家公務員の退職手当の額は退職時の俸給月額を基に退職事由と勤務時間に応じて決定され、35年以上勤務して定年を迎えた場合は最高で49.59ヶ月分の退職手当が支給されます。地方公務員の退職手当は国家公務員とのバランスを失わないように、各自治体の条例によって定められています。今日の企業のように、不況によるリストラもないで、長いスパンで自分の人生設計をすることができます。

■ 国家公務員と地方公務員の数の比率



（令和6年度人事院の進める人事行政について～国家公務員プロフィール～）

■ 国家公務員の種類と数



■ 地方公務員の団体区分別職員数



公務員試験制度 Q&A

Q 公務員とは？

A 大きく分けて『国家公務員』と『地方公務員』があります。

『国家公務員』

国の官庁やその出先機関で働く

農林水産省、厚生労働省、環境省や独立行政法人〇〇研究所 等

『地方公務員』

① 都道府県庁・市（区）役所・町村役場やその出先機関で働く

神奈川県庁、世田谷区役所、藤沢市役所、市立〇〇動物園 等

② 警察官・消防官として働く

警察－警視庁、神奈川県警、静岡県警 等

消防－東京消防庁（東京のみ）、その他は各市町村での採用

Q 公務員はどんな仕事があるの？

A 様々な職種があります。

①事務職 行政職

②技術職 農学関連職（農学・畜産・水産・林学・農芸化学・農業土木・食品衛生監視員・獣医師）

医療関連職（看護師・臨床検査技師・薬剤師 等）

工学関連職（化学・土木・電気・建築 等）

③公安職（警察官・消防官・自衛官 等）

※道府県庁によって名称が異なります。

Q 公務員試験はどんな試験が出題されますか？

A 主に ①教養択一（基礎能力） ②専門択一 ③論文 ④面接

下記は、それぞれの試験種別の試験形態の一覧表です。例えば「県庁」の場合、教養択一（基礎能力）・専門択一（又は記述）・論文・面接（人物試験）が出題されます。また、「警察・消防」では専門試験は出題されませんが、「市役所」は専門択一を実施する自治体としない自治体があるため、△印をつけています。

試験種別	国家一般 ^{*2}	県庁 ^{*2}	市役所 ^{*2}	警察・消防 ^{*3}
教養択一（基礎能力）	○	○	○	○
専門択一 ^{*1}	○	○	△	—
論 文	○	○	△	○
面 接	○	○	○	○

* 1 東京都 I 類 B 行政 一般方式は記述式試験を実施

* 2 行政職

* 3 警察官・消防職員

Q 国家公務員にはどのような種類があるの？

A 人事院が実施している大卒程度の採用試験は、国家総合職、国家一般職、国家専門職に大別できます。国家総合職と国家一般職の試験の場合、受験の時点では採用される省庁は未定です。一方、国家専門職は、食品衛生監視員＝厚生労働省、国税専門官＝国税庁というように、特定の省庁に就く職員を採用する試験です。なお、農林水産省（畜産系・獣医系技術職員）と厚生労働省（獣医系技術職員）では、それぞれの機関で独自に採用試験を実施しています。

国家総合職

国家行政の中核を担うキャリア官僚。国家総合職試験に最終合格し採用されると、各省庁の幹部候補として、政策立案、法案作成、予算編成など日本の将来を左右する行政の中核を担う。

国家一般職

中央官庁の中堅職員あるいは出先機関の幹部職員として、国家の屋台骨を支える存在である。定型的な事務をその職務とする係員として特定の部局を中心に活躍する。

国家専門職

特定の専門分野で専門的な知識・技術を必要とする業務に従事する職種である。

農林水産省が実施する採用試験

獣医系技術職、畜産系技術職、水産系技術職

厚生労働省が実施する採用試験

獣医系技術職

試験にはこんな区分がある！

【国家総合職（大卒程度）】

法文系区分：「政治・国際・人文」「法律」「経済」「人間科学」

理工系区分：「デジタル」「工学」

「数理科学・物理・地球科学」

「化学・生物・薬学」

農学系区分：「農業科学・水産」

「農業農村工学」「森林・自然環境」

【国家一般職（大学程度）】

事務系：「行政」

技術系：「デジタル・電気・電子」

「機械」「土木」「建築」「物理」

「化学」「農学」「農業農村工学」「林学」

【国家専門職】

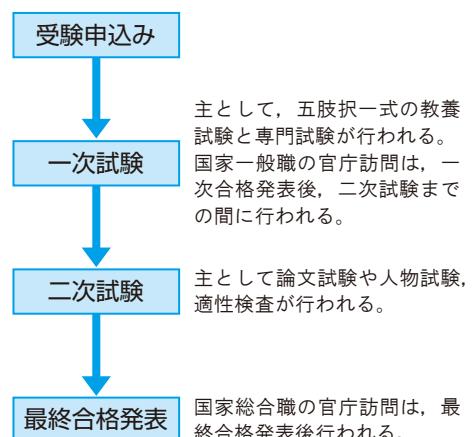
「皇宮護衛官」「法務省専門職員（人間科学）」「財務専門官」「国税専門官」

「労働基準監督官」「航空管制官」

「海上保安官」「食品衛生監視員」

Q 国家公務員はいつ行われるの？

A 公務員試験は、一次試験、二次試験というプロセスで選考が進みます。国家総合職と一般職では受験の時点では合格後の採用先は未定で、採用されるためには「官庁訪問」も行わなくてはなりません。最も一次試験の実施が早いのが国家総合職で、3月中旬に行われ、5月下旬に最終合格が発表されます。5月下旬からが一次試験のピークで、国家専門職、国家一般職の他、地方上級（府県・政令指定都市）など、日曜日ごとに試験が実施され、8月中旬に最終合格が発表されます。



Q 国家公務員の試験の内容は？

A 国家公務員の試験は、主に筆記試験と人物試験に大別されます。

① 択一試験

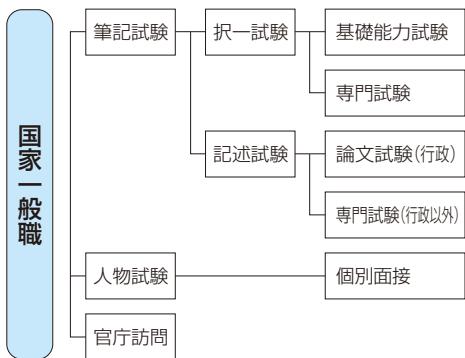
マークシートで解答する五肢択一式で実施され、基礎能力試験（教養）と専門試験の2種類からなります。

② 記述試験

文章で論述させる試験であり、論文試験と専門記述試験があります。論文試験は行政の課題等について、原因や今後の方針等を考察させる内容となっています。一方、専門記述試験は、各課題が専門分野から出題されます。

③ 人物試験

個別面接・集団面接等の試験は受験者の「人物」を測る試験です。



例) 国家一般職（大卒程度）の試験構成

基礎能力試験

国家公務員試験で実施されている基礎能力試験は、一般知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈）に重きを置いた構成です。一般知識分野の出題数は非常に少なく、時事問題が多くなっています。

専門試験

専門試験は各試験の区分に応じて必要な専門的知識、技術などの能力を測るために課されます。

基礎能力試験 (多肢選択式)	30題	1時間50分	知能分野 文章理解、判断・数的推理（資料解釈を含む。） 知識分野 自然・人文・社会に関する時事、情報
専門試験 (建築区分以外・多肢選択式)	40題	3時間	但し、建築は33題 2時間
専門試験 (行政区分以外・記述式)	1題	1時間	必要な専門知識等についての筆記試験 但し、建築は1題 2時間
一般論文試験 (行政区分)	1題	1時間	文章による表現力、課題に関する理解等についての筆記試験

例) 国家一般職（大卒程度）の場合

Q 「官庁訪問」って何ですか？

A 官庁訪問は、総合職・一般職受験者が志望する府省等を訪問し、業務説明や面談を受けて情報を得るとともに、自らの意欲をPRするステップです。

府省等にとって適した人材であるかどうか、行政に対する意欲がどの程度であるかなどがみられる機会で、単なる“訪問”ではなく選考上の非常に重要なプロセスと認識して積極的に臨んでください。

なお、総合職と一般職の官庁訪問開始時期は異なります。令和7年度の総合職の官庁訪問開始日は6月11日(水)、一般職は7月2日(水)です。詳細については、P15及びP19を参照してください。

Q 農林水産省で働くには？

A 人事院が実施する、公務員採用試験（総合職、一般職）を受験してください。総合職は最終合格発表日の翌日、一般職は第1次試験合格発表日の翌日に農林水産省を訪問して自分の意欲をPRすることが大切です（官庁訪問）。この他、農林水産省では独自に獣医系技術職員採用試験と畜産系技術職員採用試験を実施しています。

総合職技術系・一般職技術系（大卒程度）採用実績

(農林水産省HP採用実績より)

	試験区分																					
	総合職技術系										一般職技術系（大卒程度）											
	人間科学	デジタル	工学	地図科学	地理科学	化学生物・薬学系	農業科学	農業農村工学	森林・自然環境系	獣医	総合職技術系合計	デジタル・電気・電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業農村工学	林学	畜産	水産
令和5年	0	3	1	0	1	45	18	16	19	103	2	1	3	0	0	7	66	28	76	24	20	227
令和6年	1	1	2	0	5	49	19	17	23	117	4	1	3	0	2	8	84	31	79	34	18	264

Q 農林水産省「動物検疫所」に勤務するには？

A 技術系職員として入所するためには、農林水産省が独自に実施する「獣医系技術職員採用試験」または「畜産系技術職員採用試験」を受験してください。動物検疫所は、海外から動物の病気の侵入を防止するために行う検査機関で、学科で学んだ専門性が活かせる職場です。

詳細については獣医系技術職員採用試験 [P23](#)、畜産系技術職員採用試験 [P24](#)を参照してください。

Q 農林水産省「植物防疫所」に勤務するには？

A 人事院が実施する国家公務員一般職試験「農学」などを受験し、第1次試験合格発表後に官庁訪問を行う必要があります。植物防疫所は、海外から害虫の侵入を防ぐため、全国の海港・空港で輸出入の際に行う防疫です。2024年度は、「農学・化学・林学」で全国の防疫所に（横浜20名・名古屋3名・神戸6名・門司3名、計32名）採用されています。

Q 厚生労働省食品衛生監視員職に就くには？

A 人事院が実施する、食品衛生監視員採用試験を受験してください。受験資格は、年齢要件に加え、「大学において薬学、畜産学、水産学又は農芸化学の課程を修めている」などの一定要件があります。勤務地は、主要な海・空港の検疫所で、輸入食品の安全監視・指導および試験検査業務に従事するスペシャリストです。詳細については、[P26](#)を参照してください。

Q 地方公務員にはどのような種類があるの？

A 地方公務員の種類は、大きく事務系職種、技術系職種、資格免許職種、公安系職種の4つに分けられます。

事務系職種

都道府県庁や市役所をはじめ、その出先機関に勤務します。公立学校に勤務する「学校事務（教育事務）」、警察本部や警察署等に勤務する「警察事務」といった区分を設けている自治体もあります。

技術系職種

「土木」「建築」「電気」「機械」「化学」「農業・農学」などの区分があり、それぞれの専門分野に関する部署に配属されます。

資格免許職種

「獣医師」を始め、「保健師」「看護師」「臨床検査技師」「診療放射線技師」「管理栄養士」「栄養士」「幼稚園教諭」「保育士」など、資格や免許が必要な職種です。

公安系職種

警察官、消防官が該当します。警察官は都道府県職員、消防官（消防職）は市役所職員です（ただし、東京都の場合、警察官は警視庁職員となり、消防官は一部の市を除き、東京消防庁の職員として採用されます）。

各自治体の独自の計画に基づいて行われる地方公務員の採用は欠員補充が基本となるため、毎年必ず採用があるとは限りません。募集職種も一定ではなく、試験日程や内容の変更もあるため、こまめにチェックする必要があります。

また、自治体ごとに一次試験日の日程や試験内容が異なります。

Q 地方公務員の試験の内容は？

A 一次試験は筆記試験で、教養試験がほとんどの自治体で課されます。択一式に加え、漢字や時事・常識等に関する教養記述式・短答式の試験を課す自治体や、事務適性試験、性格検査や民間企業の採用試験でも使われる SPI3 や SCOA などの適性検査などを課す自治体もあります。

二次試験では主に人物試験が課され、個人面接の他、集団面接や集団討論、グループワークなどが行われます。

自治体により出題パターンが異なりますので、志望先自治体のホームページで確認してください。

一般的な試験構成

- ①教養試験（択一式）
- ②専門試験（択一式）
- ③論文（作文）試験
- ④事務適性検査
- ⑤適性検査（性格検査）

Q 地方公務員として大学で学んだ専門分野を活かしたい

A 技術系職種の募集を実施している自治体は限られているため、事務職（行政職）で受験をしなければならないケースもあります。採用職種は、前年度のデータから傾向を把握することは可能ですが、試験を実施する年に発表されるホームページ等の情報を確認するようにしましょう。

Q 地方公務員にはどのような種類があるの？

A

試験日程が異なっていれば併願し受験することは可能です。

令和6年度において大卒程度の採用試験は、「東京都」が4月下旬、「特別区（東京23区）」「大阪府」は5月中旬、その他の自治体（神奈川県・横浜市等）は6月中旬に実施されました。

主な日程は下記の通りです。また、A～C日程以外の日程で試験を実施する自治体もあります。

参考：令和6年度

一次試験日	特徴
A日程 6月第3日曜日	地方上級試験（道府県庁）や政令指定都市の他、比較的大きな市が該当します。教養科目+専門科目で実施されることが多くなっています。 埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市、相模原市、船橋市 等
B日程 7月第2日曜日	C日程（9月試験）の次に多くみられるタイプです。 成田市、十日町市、下関市、鹿児島市 等
C日程 9月第3日曜日	例年全国的にもっと多くの市が属します。 甲府市、四日市市、那覇市 等

※上記リストは令和6年度試験の例です。必ず各自治体の受験案内を確認してください。

※詳細な日程、試験形式は実施要項等で必ず確認してください。

令和7年度の試験日程（第1次試験）

- 東京都（大学卒業程度I類B）・特別区（東京23区）……4月20日（日）
- 上記以外の主な県庁……6月15日（日）

市役所や町役場の採用職種は、主に行政職（事務職）や土木職等に限られている場合があり、農業関連職（農業・林学・水産等）の採用がないこともあります。また、年に複数回採用試験を行う市町村もあり、その場合は同じ自治体をまた受験することができます。

Q 公立の動物園で働きたい

A

動物園を運営している自治体（都道府県・市町村）の職員採用試験を受験してください。主な採用職種は「獣医師職」「畜産職」ですが、採用は欠員補充のため、試験自体が行われない年もあります。

また、公務員試験に合格して動物園への配属を希望したとしても、必ず動物園に配属されるとは限りません。

旭川動物園等、自治体が直接運営している動物園もありますが、多くの動物園は外郭団体（官庁などの機関の外部にあって、事業や活動を助ける団体）が運営していますので、その際は団体ごとの職員採用試験を受験することになります。

例) 東京都恩賜上野動物園 財団法人東京動物園協会
よこはま動物園ズーラシア 財団法人横浜市緑の協会

Q 出身地以外の市町村を受けるのは不利ですか？

A

面接では「なぜこの自治体を志望するのか」ということは必ず聞かれます。そのときに面接官が納得するような理由を言えるかにかかっています。「だからこの市町村の職員になりたいんだ！」という必然性と熱意が伝わることが重要で、出身地の市町村かどうかは問われません。

Q 公務員でもインターンシップは実施していますか？

A多くの自治体でも、民間企業と同様にインターンシップを実施しています。インターンシップの開催時期や内容は各自治体によって異なるものの、多くの自治体では夏季休暇等に実施しています。自治体のホームページの他、マイナビやリクナビなどの就活サイトでも募集されている自治体もありますので、まずは自分の希望する自治体のインターンシップの日程や実施される内容を把握しておくことが大切です。インターンシップに参加し学んだことは志望動機に盛り込むことができますし、仕事に対する熱意や、志望度の高さをアピールすることにも繋がります。インターンシップの参加が直接選考に影響することはありませんが、そのとき得た経験は選考に活かしやすいです。

Q 地方公務員の獣医師になるには？

A地方公務員の獣医師は、各都道府県・政令指定都市・中核都市での募集があり、大きく分けて「農林部門」「公衆衛生部門」の採用枠があります。試験内容は各自治体で異なりますが、大別すると3つのパターンがあります。

- ① 「教養」「専門」がある県
- ② 「教養」のみの県（獣医師国家試験が通れば専門知識があると見なす）
- ③ 「専門」のみの県（専門知識で判断したい）

各県の要項に記載されている場合と、獣医師募集のみの要項もありますので、自分の希望地の情報を取り入れましょう。

Q 公務員の研究職に就きたい

A研究職は、国家公務員、地方公務員を問わず採用枠が少ないので「狭き門」です。特に地方公務員は、定期的な採用がなく、人材が不足した時に募集されることがほとんどです。特に近年は期間雇用による研究職の採用が多いいため、新卒の採用をしない傾向があります。また、公務員ではありませんが、独立行政法人の研究機関も新卒採用があります。決して難易度が低いわけではありませんが、公的機関で研究したい人には選択肢のひとつになるでしょう。

公務員の研究職には、下記のようなものがあります。

- 警察・消防の専門職を受験する（DNA鑑定・鑑識・科学捜査研究所等）。
- 自衛隊の幹部候補生を受験し、専門職を希望する。
- 研究所の研究員募集に応募する。

Q 警察・消防関係職に就きたい

A警察－全国に都道府県本部（東京は警視庁）があり、各々で採用しています。他の地方公務員試験は年1回ですが、警察は年2～3回実施する所もあり、1回目不合格であっても次回のチャンスがあります。
*警察官だけでなく、警察事務（警察署の事務職）・専門職（鑑識・科学捜査研究所等）の採用もあります。[P38](#)を参照してください。

消防－東京都のみ東京消防庁として採用しています。
その他は、市町村の職員として採用します。希望者は各市町村の情報を確認。
採用後、職種は消防隊と救急隊があります。
*東京消防庁は消防官だけでなく、専門職の採用もあります。

PART2

国家公務員試験ガイド

大学卒業程度で受験できる採用試験について要項をまとめました。
人事院が実施する試験と厚生労働省や、農林水産省が独自に
実施する採用試験等の情報です。

[国家公務員の組織図と試験（1府12省庁）](#)

[国家公務員の種類と仕事内容](#)

[2025年度 国家公務員総合職試験（院卒者・大卒程度）](#)

※大卒程度「教養区分」を除く

[2025年度 国家公務員一般職試験（大卒程度）](#)

[国家公務員採用総合職試験（院卒者試験）相当](#)

2025年度 厚生労働省獣医系技術職員採用試験の概要

2025年度 農林水産省獣医系技術職員採用試験の概要

[国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）相当](#)

2025年度 農林水産省畜産系技術職員採用試験の概要

2025年度 農林水産省水産系技術職員採用試験の概要

[2025年度 専門職試験 食品衛生監視員](#)

[2025年度 国立大学法人等 職員採用試験](#)

[獣医系技術職員採用試験（厚生労働省・農林水産省）における外部英語試験の活用等](#)

※項目をクリックすると当該ページが表示されます。

国家公務員

● 国家公務員の組織図と試験（1府12省庁）●

機 関	採 用 試 験		
		(内局)	(外局)
人事院 内閣法制局 国家安全保障会議等 復興庁 デジタル庁 宮内庁	国家総合職試験* 〔院卒者・ 大卒程度〕	* 印は人事院が実施	
内閣府 ●國家公安委員会 ●総務省 ●法務省 ●外務省 ●財務省 ●文部科学省 ●厚生労働省 ●農林水産省 ●経済産業省 ●国土交通省 ●環境省 ●防衛省	カジノ管理委員会 個人情報保護委員会 消費者庁 金融庁 警察庁 公正取引委員会 こども家庭庁 公害等調整委員会 消防庁 公安調査庁 公安審査委員会 出入国在留管理庁 国税庁 スポーツ庁 文化庁 中央労働委員会 林野庁 水産庁 資源エネルギー庁 特許庁 中小企業庁 運輸安全委員会 気象庁 海上保安庁 観光庁 原子力規制委員会 防衛装備庁	国家一般職試験* (大卒程度) 皇宮護衛官*	法務省専門職員試験* 外務省専門職員試験 国税専門官試験* 財務専門官試験 労働基準監督官試験* 食品衛生監視員試験* 獣医系技術職員試験 獣医系技術職員試験 畜産系技術職員試験 水産系技術職員試験 航空管制官試験*
裁判所 (司法府)			防衛省語学職試験 自衛官幹部候補生採用試験等 司法試験（裁判官） 裁判所書記官試験 裁判所職員試験
国会 (立法府)			衆議院事務局職員試験 参議院事務局職員試験 国会図書館職員試験

PART
2

国家公務員試験ガイド

国家公務員試験は、①行政府が行う国家公務員採用試験と②立法府、③司法府が行う国家公務員採用試験があります。

- ①行政府が行う採用試験 原則として人事院が行っていますが、防衛省語学職試験・獣医系技術職員採用試験（総合職相当職）・畜産系技術職員採用試験（一般職相当職）等は、独自に試験を実施しています。
- ②立法府が行う採用試験 衆議院事務局職員、参議院事務局職員、国立国会図書館職員の各採用試験があります。
- ③司法府が行う採用試験 裁判所職員の採用試験があります。

● 国家公務員の種類と仕事内容 ●

試験の種類 (2025年度1次試験日)	主な勤務先	仕事内容
国家総合職 (大卒程度 ※教養区分除く) 3月16日(日)	各省庁の本省が中心	従来の幹部候補として採用されるキャリア。政策の企画立案、法律の制定・改定、予算編成など、日本の将来を左右する行政の中核を担う。
参議院事務局職員 総合職 3月8日(土)	参議院事務局	参議院の議員活動を補佐し、本会議や委員会の運営、調査に関する事務および一般事務に従事する。特別職の国家公務員である。
衆議院事務局職員 総合職・一般職 総合職 3月23日(日) 一般職 5月24日(土)	衆議院事務局	衆議院の議員活動を補佐し、本会議や委員会の運営、調査に関する事務および一般事務に従事する。特別職の国家公務員である。
裁判所職員 総合職試験 (家庭裁判所調査官補、 院卒者区分・大卒程度区分) 5月10日(土)	全国の家庭裁判所等	家庭裁判所が受理した家事・少年事件について、事実関係や関係者生活状況などの調査や面接調査を行い、調査報告書を裁判官に報告する。
裁判所職員 総合職試験 (裁判所事務官、院卒者 区分・大卒程度区分) 5月10日(土)	全国の裁判所等	各裁判所に配属され、各種裁判事務や、その合理的・効率的な運営を図るための事務を行う。内部選抜試験により裁判所書記官への道が開かれている。
食品衛生監視員 5月25日(日)	全国の検疫所	全国の検疫所に勤務し、輸入食品監視業務等に従事する。受験資格として、薬学、畜産学、水産学または農芸化学の課程の卒業(見込み)者などとされている。
皇宮護衛官 5月25日(日)	皇居・御所等	皇宮警察本部に所属し、皇族の護衛と皇居、御用地、御用邸などの警備を専門に行う。試験に合格し採用されると、まずは皇居内の全寮制の「皇宮護衛学校」に入校し、必要なスキル・知識を習得する。
財務専門官 5月25日(日)	全国10ヶ所の局・支局及び 財務事務所・出張所	予算執行調査・金融機関の検査・監督や国有財産の管理・活用を行う業務等に従事する。採用局管内で異動。
労働基準監督官 5月25日(日)	全国の労働局及び 労働基準監督署	全国各地の労働局、労働基準監督署に勤務し、法定の労働条件の確保・改善を図る業務に従事する。 具体的には、工場、事業場などに立ち入り、調査、指導に当たる。このほか労働者や事業主から相談を受ける窓口業務や各種説明会業務などがある。
国税専門官 5月25日(日)	全国12の国税局(国税事務所)及び税務署	国税局や税務署において、税金に関する調査、検査、指導などをを行う。 採用後一定期間の研修・実務経験を経て、国税調査官、国税徴収官、国税査察官いずれかの専門職に就く。転勤は原則として採用された全国12の国税局管内に限定される。
法務省専門職員 (人間科学) 5月25日(日)	各地の少年院、少年鑑別所、 女子少年院、保護観察所等	矯正心理専門職、法務教官、保護監察官の職種がある。 矯正心理専門職は、少年鑑別所における少年の資質の鑑別等に従事することを職務とする。 法務教官は、少年院、少年鑑別所において非行を犯した少年を社会復帰させるために、矯正教育や相談助言などを行う。 そして、保護監察官は、保護観察その他更生保護に従事することを職務とする。
航空管制官 5月25日(日)	全国の航空交通管制部 及び空港事務所	全国各地の航空交通管制部や空港などにおいて航空交通管制業務に従事する専門職である。 空港で行う管制業務としては、飛行場管制業務、ターミナルレーダー管制業務(進入管制業務)、着陸誘導管制業務などがある。
外務省専門職員 5月31日(土)・ 6月1日(日)	外務省本省、 及び在外公館	語学の専門家としてのみならず、国や地域の社会、文化、歴史などにも通じた専門家としても活躍が期待される。 グローバル化する国際社会の中で、あらゆる国際情勢に応えるスペシャリストとして果たす役割は非常に大きい。
国家一般職 (大卒程度) 6月1日(日)	各省庁の本省及び 地方支部分局等	中央官庁の中堅職員あるいは先機関の幹部職員として、国家の屋台骨を支える存在である。 スペシャリストとして特定の部局を中心とした異動が多いが、ゼネラリストとしての道もあり、職務形態は多様である。

2025年度 国家公務員総合職試験(院卒者・大卒程度)

※大卒程度試験「教養区分」を除く(教養区分については人事院ホームページをご参照ください)

～政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務をその職務とする係員の採用試験～

① 受験資格

- 1 院卒者試験：1995(平成7)年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
(1)大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了した者及び
2026(令和8)年3月までに大学院修士課程又は専門職大学
院の課程を修了する見込みの者
(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者
- 2 大卒程度試験：(1)1995(平成7)年4月2日～2004(平成16)年4月1日生まれ
の者
(2)2004(平成16)年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
ア 大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに大学
を卒業する見込みの者
イ 人事院がアに掲げる者と同等の資格があると認める者

② 受付期間

2月3日(月)9:00～2月25日(火)(インターネット受信有効)

③ 試験種目・試験の方法

【院卒者試験】

試験日	試験種目	解答題数 解答時間	配点 比率	内 容
第1次試験	3月16日(日) 基礎能力試験 (多肢選択式)	30題 2時間20分	$\frac{2}{15}$	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び 知識)についての筆記試験 知能分野 24題 文章理解(10), 判断・数的推理(資料解釈 を含む。) (14) 知識分野 6題 自然・人文・社会に関する時事、情報(6)
	専門試験 (多肢選択式)	40題 3時間30分	$\frac{3}{15}$	
第1次合格者発表日 3月31日(月)9:00～				各試験の区分に応じて必要な専門的知識など についての筆記試験 (出題分野及び出題数は別表のとおり)
第2次試験	4月13日(日) 専門試験 (記述式)	2題 3時間	$\frac{5}{15}$	
	5月7日(水)～ 5月16日(金) 政策課題討議試験	概ね1時間30分	$\frac{2}{15}$	課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力など についての試験
	人物試験		$\frac{3}{15}$	人柄、対人的能力などについての個別面接
英語試験				外部英語試験(TOEFL(iBT), TOEIC Listening & Reading Test(公開テストに限る。), IELTS, 実用英語技能検定)を活用し、スコア等に応じて総得点に15点又は25点を加算 ※P17を参照

最終合格者発表日 5月30日(金)16:00

PART
2

国家公務員試験ガイド

国家公務員総合職試験
(院卒者・大卒程度)

【大卒程度試験 ※教養区分を除く】

試験日	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率	内 容
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	30題 2時間20分	$\frac{2}{15}$	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野 24題 文章理解①、判断・数的推理(資料解釈を含む)④ 知識分野 6題 自然・人文・社会に関する時事、情報⑥
	専門試験 (多肢選択式)	40題 3時間30分	$\frac{3}{15}$	
第1次合格者発表日 3月31日(月) 9:00～				各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 (出題分野及び出題数は別表のとおり)
第2次試験	専門試験 (記述式)	2題 3時間	$\frac{5}{15}$	
	政策論文試験	1題 2時間	$\frac{2}{15}$	政策の企画立案に必要な能力その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験
	人物試験		$\frac{3}{15}$	人柄、対人的能力などについての個別面接
英語試験				外部英語試験(TOEFL(iBT), TOEIC Listening & Reading Test(公開テストに限る。), IELTS, 實用英語技能検定)を活用し、スコア等に応じて総得点に15点又は25点を加算 ※P17を参照
最終合格者発表日 5月30日(金) 16:00				

4 試験区分

【院卒者試験】 行政、農業科学・水産、農業農村工学、森林・自然環境 等

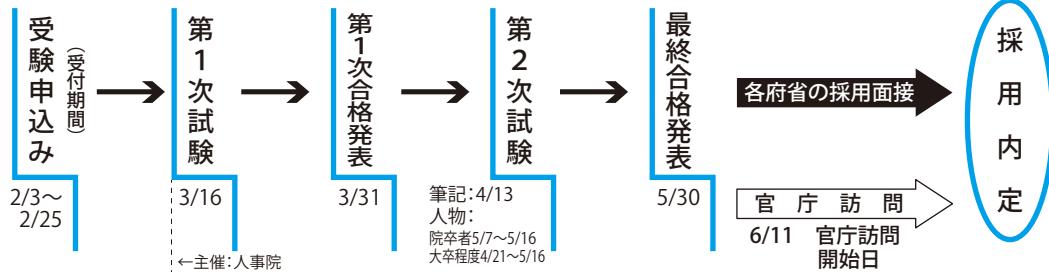
【大卒程度試験】 政治・国際・人文、法律、農業科学・水産、農業農村工学、森林・自然環境 等

5 主な採用予定数

農業科学・水産 約75名、農業農村工学 約30名、森林・自然環境 約40名 等

(注) 1 採用予定数は、院卒者試験・大卒程度試験を合計した人数であり、過年度試験の合格者名簿からの採用者を含みます。

2 採用予定数は2025年2月現在の見込みです。

6 国家公務員採用(総合職)までの試験プロセス

- ① 官庁訪問事前予約について
6月2日(月)午前9時から6月10日(火)午後5時までの、各省庁が定める期間中に、メール、ウェブシステム等による官庁訪問の事前予約の受付を行います。
- ② 本府省合同業務説明会について
第一次試験合格者対象として2025年度は4月6日(日)～9日(水)でオンラインにて開催されます。

7 院卒者・大卒程度専門試験出題分野及び出題数一覧表

試験の区分	専門試験（多肢選択式）	専門試験（記述式）
農業科学・水産	<p>140 題出題 40 題解答</p> <p>I 部 5 題 生物資源に関する基礎 [生物資源科学, 食料事情, 統計学]</p> <p>II 部 10 題 次の選択 A, B(各 10 題) から一つを選択 選択 A 農業科学系 農業科学に関する基礎 [農業・畜産業, 生物学に関する基礎] 選択 B 水産系 水産学に関する基礎</p> <p>III 部 25 題 次の 23 科目 (各 5 題) から 5 科目を選択し, 計 25 題解答 1. 作物学, 2. 園芸学, 3. 育種遺伝学, 4. 植物病理学, 5. 昆虫学, 6. 土壤肥料学・植物生理学, 7. 経済学, 8. 農業資源経済学 (基礎), 9. 農業資源経済学 (応用), 10. 農業経営学, 11. 食料政策・農業政策・農業関係法律, 12. 家畜育種学, 13. 家畜繁殖学, 14. 家畜生理学, 15. 家畜飼養学・家畜栄養学, 飼料学, 家畜管理学, 16. 畜産一般 [畜産物生産・畜産物加工・畜産物流通], 17. 水産経済学・水産經營学, 18. 渔政, 19. 渔業学・水産資源学, 20. 水産海洋学・水産環境保全, 21. 水產生物学・増養殖学, 22. 水産化学・水産利用学, 23. 水産一般 [水産物生産・水産物加工・水産物流通]</p>	<p>選択問題 2 題</p> <p>次の 20 科目 (各 1 題) から 2 科目選択 1. 作物学, 2. 園芸学, 3. 育種遺伝学, 4. 植物病理学, 5. 昆虫学, 6. 農業資源経済学, 7. 農業経営学, 8. 食料政策・農業政策, 9. 家畜育種学, 10. 家畜繁殖学, 11. 家畜生理学, 12. 家畜飼養学・家畜栄養学, 飼料学, 家畜管理学, 13. 渔業学, 14. 水産資源学, 15. 水産海洋学, 16. 水産環境保全, 17. 水産生物学, 18. 増養殖学, 19. 水産化学, 20. 水産利用学</p>
農業農村工学	<p>76 題出題 40 題解答</p> <p>必須問題 農業農村工学に関する基礎 [農業・農村一般③, 農業生産・環境一般②, 数学・情報処理③, 農業農村工学一般⑥, 応用力学④, 水理学④] の計 22 題</p> <p>選択問題 次の 9 科目 (各 6 題) から 3 科目を選択し, 計 18 題解答 1. 設計・施工, 2. 農業水利学, 3. 土地改良, 4. 農村計画学・公共経済学, 5. 農村環境整備, 6. 機械基礎工学 [機械力学及び機械要素・設計], 7. 生物生産機械工学, 8. 食料機械工学・生物生産施設工学, 9. 環境調節工学 [農業気象学及び生物工学を含む。]</p>	<p>選択問題 2 題</p> <p>次の 9 科目 (各 1 題) から 2 科目選択 1. 設計・施工, 2. 農業水利学, 3. 土地改良, 4. 農村計画学, 5. 農村環境整備, 6. 公共経済学, 7. 生物生産機械工学, 8. 食料機械工学・生物生産施設工学, 9. 環境調節工学 [農業気象学及び生物工学を含む。]</p>
森林・自然環境	<p>121 題出題 40 題解答</p> <p>必須問題 森林・自然環境に関する基礎 [森林・自然環境に関する基礎科学④, 森林・自然環境の現状と基本政策⑤, 森林・自然環境の機能・効用に関する基礎④] の計 13 題</p> <p>選択問題 次の 12 科目 (各 9 題) から 3 科目を選択し, 計 27 題解答 1. 森林環境科学 (森林政策及び林業動向を含む。), 2. 森林資源科学 (森林立地及び森林保護を含む。), 3. 森林生物生産科学 (森林経営・育林技術・森林工学), 4. 砂防学基礎, 5. 砂防工学, 6. 流域管理, 7. 造園学原論・造園材料, 8. 造園計画 (自然公園) [自然環境保全を含む。], 9. 造園計画 (都市公園) [都市計画を含む。], 10. 木材特性・木質構造 [木材需給を含む。], 11. 木材加工・材質改良, 12. 木材成分利用 (特用林産を含む。)</p>	<p>選択問題 2 題</p> <p>次の 4 科目 (各 3 題) から 1 科目を選択し, 任意の 2 題解答 1. 森林科学に関する基礎, 2. 国土保全に関する基礎, 3. 自然環境・公園緑地に関する基礎, 4. 木材等林産物に関する基礎</p>

⑧ 2025年度 国家総合職試験（大卒程度試験）実施結果

(単位：人)

試験区分	申込者数	第1次試験合格者数		第2次試験受験者数	最終合格者数
		受験者数	合格者数		
政治・国際・人文	1,674 (752)	1,317 (609)	336 (115)	283 (98)	180 (70)
法 律	6,063 (3,026)	5,185 (2,647)	562 (203)	380 (123)	271 (95)
経 済	984 (364)	840 (328)	225 (68)	169 (50)	120 (35)
人間科学	236 (176)	185 (147)	95 (77)	83 (66)	48 (43)
デジタル	135 (33)	96 (24)	73 (15)	59 (12)	33 (6)
工 学	695 (148)	555 (121)	371 (77)	272 (54)	195 (33)
数理科学・物理・地球科学	141 (32)	105 (21)	90 (17)	65 (14)	43 (7)
化学・生物・薬学	260 (128)	200 (102)	63 (20)	54 (16)	44 (14)
農業科学・水産	309 (142)	266 (125)	217 (98)	139 (61)	119 (54)
農業農村工学	86 (31)	74 (26)	58 (19)	44 (14)	39 (14)
森林・自然環境	157 (68)	130 (59)	110 (48)	73 (34)	61 (30)
合 計	10,740 (4,900)	8,953 (4,209)	2,200 (757)	1,621 (542)	1,153 (401)

(注1) () 内の数字は女性を内数で示す。

(注2) 受験者数は、第1次試験又は第2次試験のそれぞれ最後の試験種目を受験した人数である。

※英語試験について

1. 総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）の全ての試験区分
2. 活用する英語試験

2025年度試験については、2020(令和2)年4月1日以後に受験したものに限ります。

- ①Educational Testing Service の TOEFL iBT テスト
- ②Educational Testing Service の TOEIC Listening & Reading Test (公開テストに限る。以下同様)
- ③ブリティッシュ・カウンシル、IDP:IELTSオーストラリア及びケンブリッジ大学英語検定機構のIELTSのアカデミック・モジュール又はジェネラル・トレーニング・モジュール
- ④公益財団法人日本英語検定協会の実用英語技能検定

これら4種類の英語試験のスコア等を有する受験者には、最終合格者決定の際に、スコア等に応じて、総得点に15点又は25点を加算します。加算を求める場合には、第2次試験（人物試験）の際にスコア等（注）の原本及び写し等の書類を提出する必要があります。なお、提出されたスコア等を英語試験を実施する団体に確認する場合があります。（国家公務員法上、虚偽又は不正の報告等を行った者は、三年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられることがあります。）

15点加算：TOEFL(iBT) 65以上80未満、TOEIC Listening & Reading Test 600以上730未満、IELTS 5.5以上6.5未満

25点加算：TOEFL(iBT) 80以上、TOEIC Listening & Reading Test 730以上、IELTS 6.5以上、英検1級又は準1級

(注) 証明書類等の詳細については、<https://www.jinji.go.jp/content/900035751.pdf>に掲載しています。

2025年度 国家公務員一般職試験(大卒程度)

政策の実行やフォローアップなどに関する事務をその職務とする係員の採用試験

① 受験資格

- 1 1995(平成7)年4月2日～2004(平成16)年4月1日生まれの者
- 2 2004(平成16)年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1) 大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

② 受付期間

2月20日(木)9:00～3月24日(月)〔受信有効〕

インターネット申込

③ 試験種目・試験の方法

試験日	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率			行政・ 建築・ 教養 以外の 区分	内 容
			行政 区分	建築 区分	教養 区分		
第1次試験 6月1日(日)	基礎能力試験 (多肢選択式)	30題 1時間50分	$\frac{2}{9}$	$\frac{2}{9}$	$\frac{4}{9}$	$\frac{2}{9}$	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野 24題 文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③ 知識分野 6題 自然・人文・社会に関する時事・情報⑥
	専門試験 (多肢選択式)	【建築区分】 33題 2時間	—	$\frac{2.5}{9}$	—	—	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験(出題分野及び出題数は別表(20ページ参照)のとおり)
		【建築・教養以外の区分】 40題 3時間	$\frac{4}{9}$	—	—	$\frac{4}{9}$	
	課題対応能力試験 (多肢選択式)	【教養区分】 120題 15分	—	—	$\frac{1}{9}$	—	速く正確に課題を解く能力についての筆記試験(置換・照合・計算・分類などの問題を限られた時間内に番号順にできるだけ多く解答する試験)
	一般論文試験	【行政区分】 1題 1時間	$\frac{1}{9}$	—	—	—	文章による表現力、課題に関する理解力などについての短い論文による筆記試験
	一般教養論文試験	【教養区分】 1題 1時間20分	—	—	$\frac{2}{9}$	—	文章による表現力、一般的な教養を土台とした判断力、思考力についての筆記試験
試第2 験次	専門試験 (記述式)	【建築区分】 1題 2時間	—	$\frac{2.5}{9}$	—	—	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験(出題分野及び出題数は別表(20ページ参照)のとおり)
		【行政・建築・教養以外の区分】 1題 1時間	—	—	—	$\frac{1}{9}$	

第1次合格者発表日 6月25日(水) 9:00

試第2 験次	7月9日(水)～ 7月25日(金)	人物試験		$\frac{2}{9}$	$\frac{2}{9}$	$\frac{2}{9}$	$\frac{2}{9}$	人柄、対人的能力などについての個別面接
-----------	----------------------	------	--	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------------

最終合格者発表日 8月12日(火) 9:00

- (注) 1 第1次試験の試験種目は、「行政」の区分については、「基礎能力試験」「専門試験(多肢選択式)」及び「一般論文試験」です。「行政」「教養」を除く区分については、「基礎能力試験」「専門試験(多肢選択式)」及び「専門試験(記述式)」です。「教養」の区分は、「基礎能力試験」と「課題対応能力試験」です。
- 2 ○内の数字は出題予定数です。
- 3 「行政」「教養」を除く第1次試験合格者は、「基礎能力試験」と「専門試験(多肢選択式)」の成績を総合して決定します。「一般論文試験」「一般教養論文試験」「専門試験(記述式)」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。
- 4 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
- 5 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

4 試験の区分・採用予定数・勤務地

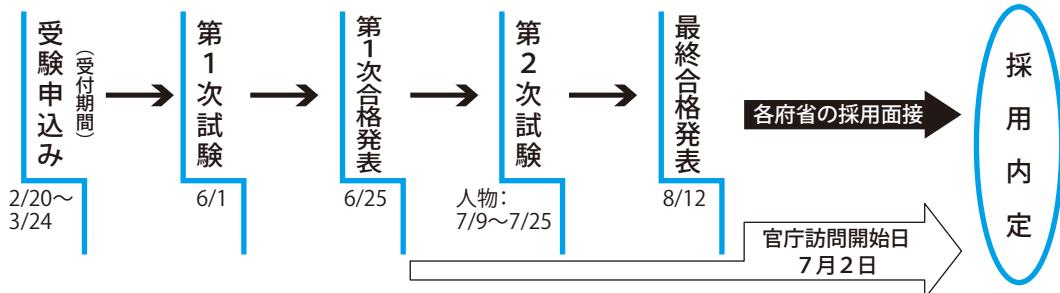
試験の区分	採用予定数(注1, 2)		採用時の勤務地等	本府省 (東京都) (注3)	試験の区分	採用予定数(注1, 2)		採用時の勤務地
	各地域	本府省				デジタル・電気・電子	約290名	
行政 北海道地域	約190名		北海道		機械	約160名		
行政 東北地域	約250名		青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県		土木	約390名	採用予定のある機関の所在地 (採用予定のある機関は、毎年異なります。国家公務員試験採用情報NAVI「一般職試験（大卒程度試験）技術系区分【府省別／区分別】採用予定機関一覧」をご覧ください。)	
行政 関東甲信越地域	約610名		茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県 新潟県 長野県		建築	約50名		
行政 東海北陸地域	約270名		岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 富山県 石川県 福井県		物理	約140名		
行政 近畿地域	約380名	約770名	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県		化学	約170名		
行政 中国地域	約220名		鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県		農学	約220名		
行政 四国地域	約100名		徳島県 香川県 愛媛県 高知県		農業農村工学	約30名		
行政 九州地域	約270名		福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県		林学	約130名		
行政 沖縄地域	約75名		沖縄県					

(注) 1 採用予定数は、過年度試験の合格者名簿からの採用者を含みます。

2 採用予定数は、2月3日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。

3 「行政」及び「教養」区分は全国を9つの地域に分け、その地域に所在する機関への採用を対象とする地域別の試験として実施していますが、本府省への採用については、全国から有為の人材を確保できるようにするという観点から、すべての地域からの採用が可能となっています。

5 国家公務員採用（一般職）までの試験プロセス



① 官庁訪問事前予約について

6月25日(水)午前10時以降、各省庁が定める期間中に、メール、ウェブシステム等による官庁訪問の事前予約の受付を行います。

② 官庁合同業務説明会について

第一次試験合格者対象として

2025年度の関東甲信越地域の説明会は6月26日(木)にオンラインで実施されます。

⑥ 専門試験出題分野及び出題数一覧表

- 1 ○内の数字は出題予定数であり、「数学・物理⑨」とは、数学及び物理から9題出題する意味です。
- 2 [] 内は分野名又は科目名の説明であり、その内で例示してある内容の問題が必ず出題されるとは限りません。
- 3 *印の「専門試験（記述式）」は、それぞれの関連する領域における一般的な課題について論述するものです。

試験の区分	専門試験（多肢選択式）	専門試験（記述式）
行政	80題出題 40題解答 次の16科目（各5題）から8科目を選択し、計40題解答 政治学、行政学、憲法、行政法、民法（総則及び物権）、 民法（債権、親族及び相続）、ミクロ経済学、マクロ経済学、 財政学・経済事情、経営学、国際関係、社会学、心理学、 教育学、英語（基礎）、英語（一般）	
デジタル・電気・電子	44題出題 40題解答 必須問題 工学に関する基礎⑩ 情報・通信工学⑧ 電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気機器、電力工学⑧ 選択問題 次の選択A、Bから一つを選択 選択A 情報工学（プログラミング）④ 選択B 電子工学、電子回路④	必須問題 1題 情報工学・通信・電気・電子に 関連する領域*
機械	40題出題 40題解答 工学に関する基礎⑩ 材料力学④、機械力学④、流体力学④、熱工学④、 機械設計・機械材料・機械工作④	必須問題 1題 機械工学に関連する領域*
土木	40題出題 40題解答 工学に関する基礎⑩ 構造力学（土木）・水理学・土質力学・測量⑪、 土木材料・土木設計・土木施工③、 土木計画④、環境工学（土木）・衛生工学②	必須問題 1題 土木工学に関連する領域*
建築	33題出題 33題解答 工学に関する基礎⑩ 構造力学（建築）・建築構造④、建築材料・建築施工②、 環境工学（建築）・建築設備③、 建築史・建築計画・建築法規・都市計画④	必須問題 1題 建築設計製図
物理	50題出題 40題解答 必須問題 物理〔物理数学を含む基礎的な物理〕⑩ 選択問題 応用物理〔現代物理等〕⑩、地球物理⑩の20題から10題選択	必須問題 1題 物理に関連する領域*
化学	44題出題 40題解答 必須問題 数学・物理⑨、 物理化学・分析化学・無機化学・有機化学・工業化学⑦ 選択問題 生物化学④、化学工学④の8題から4題選択	必須問題 1題 化学に関連する領域*
農学	40題出題 40題解答 栽培学汎論⑦、作物学⑦、園芸学⑦、育種遺伝学③、植物病理学③、 昆虫学③、土壤肥料学・植物生理学④、畜産一般③、農業経済一般③	必須問題 1題 農学に関連する領域*
農業農村工学	40題出題 40題解答 数学③、水理学④、応用力学④、土壤物理・土質力学②、測量②、 農業水利学・土地改良・農村環境整備③、農業造構・材料・施工⑦、 農業機械②、農学一般③	必須問題 1題 農業農村工学に関連する領域*
林学	40題出題 40題解答 林業政策⑦、林業経営学⑦、造林学①、林業工学④、林産一般⑥、 砂防工学⑤	必須問題 1題 林学に関連する領域*

7 2024年度 国家一般職試験（大卒程度試験）実施結果

(単位：人)

試験区分	申込者数	第1次試験		第2次試験 受験者数	最終合格者数
		受験者数	合格者数		
行政	北海道	981 (330)	769(260)	683 (234)	606 (215)
	東北	1,394 (638)	1,103(516)	807 (361)	674 (296)
	関東甲信越	7,915 (3,501)	5,484(2,508)	2,729(1,169)	2,335(1,004)
	東海北陸	2,191 (1,029)	1,595(771)	924 (442)	821 (397)
	近畿	3,036 (1,437)	2,221(1,083)	1,173 (555)	1,057 (504)
	中国	1,416 (647)	1,083(503)	780 (346)	668 (296)
	四国	986 (442)	713(314)	450 (194)	417 (183)
	九州	2,300 (1,043)	1,791(824)	995 (446)	852 (378)
	沖縄	501 (245)	364(181)	167 (73)	160 (70)
	計	20,720 (9,312)	15,123(6,960)	8,708(3,820)	7,590(3,343)
専門職	デジタル・電気・電子	455 (69)	258(38)	232 (32)	179 (27)
	機 械	199 (22)	132(10)	115 (9)	85 (8)
	土 木	819 (155)	543(108)	483 (94)	327 (66)
	建 築	136 (50)	82(28)	75 (25)	57 (21)
	物 理	285 (57)	190(42)	182 (39)	160 (36)
	化 学	443 (175)	270(107)	233 (91)	179 (70)
	農 学	661 (295)	460(209)	415 (191)	298 (134)
	農業農村工学	149 (42)	111(31)	99 (27)	60 (19)
	林 学	373 (125)	294(99)	281 (98)	203 (73)
	計	3,520 (990)	2,340(672)	2,115 (606)	1,548 (454)
合 計		24,240(10,302)	17,463(7,632)	10,823(4,426)	9,138(3,797)
					7,557(3,250)

(注1) () 内の数字は女性を内数で示す。

(注2) 受験者数は、第1次試験又は第2次試験のそれぞれ最後の試験種目を受験した人物である。

国家公務員採用総合職試験(院卒者試験)相当

2025年度 厚生労働省獣医系技術職員採用試験の概要

① 受験資格

1995(平成7)年4月2日以降生まれで、獣医師国家試験に合格している者、又は2026(令和8)年3月31日までに獣医師国家試験の受験資格を有する見込みのある者

② 受付期間

3月24日(月)～5月7日(水) 電子メール：5月7日までの受信日
郵送：5月7日までの通信日付印

③ 試験種目・試験の方法

試験	試験日	試験種目・解答時間	内 容
第1次試験	5月24日(土)	専門試験 (多肢選択式) 3時間	職務の遂行に必要な専門的知識、技術などの能力についての筆記試験 出題数は60題 出題分野は動物由来感染症学、食品衛生学、疫学、動物感染症学、薬理学、実験動物学、毒物学、寄生虫病学、微生物学、生理学、生化学、解剖学(組織学を含む)、病理学、内科学
		専門試験 (記述式) 2時間	職務の遂行に必要な専門的知識、技術などの能力についての筆記試験 出題数は4題 出題分野は動物由来感染症学、食品衛生学、疫学、動物感染症学、薬理学、実験動物学、毒物学、寄生虫病学、微生物学、生理学、生化学、解剖学(組織学を含む)、病理学、内科学
	5月25日(日)	基礎能力試験 (多肢選択式) 1時間50分	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は30題 知能分野24題 文章理解⑩、判断推論⑦、数的推理④、資料解釈③ 知識分野6題 自然・人文・社会に関する時事、情報⑥

第1次試験合格発表 7月上旬

第2次試験	7月下旬	政策課題討議試験 概ね1時間30分程度	課題に対するグループ協議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーションなどについての試験。(課題に関する資料の中の英文によるものを含む。) 6人1組のグループを基本として実施 レジュメ作成(20分)→個別発表(1人当たり3分)→グループ討議(30分) →討議を踏まえて考えたことを個別発表(1人当たり2分)
		人物試験	人柄、対人的能力などについての個別面接

英語試験

英語の能力の程度に応じて加算 ※P28を参照

合格発表 8月下旬

④ 採用予定数等 次のいずれかの職種において、3名程度の採用を予定しています。

ア 厚生労働本省(行政職)

厚生労働本省内部部局に配属となり、技官として食品安全行政等の業務に従事します。

イ 地方厚生(支)局(専門行政職)

日本全国のいずれかの地方厚生局に配属となり、牛肉等の食品輸出施設への立入り調査・指導、登録検査機関の登録・監督等の業務に従事します。

ウ 検疫所(専門行政職)

日本全国のいずれかの検疫所に配属となり、食品衛生監視員又は検疫官として港湾、空港等において輸入食品の検査又は検疫業務に従事します。

⑤ 合格発表等

- 第1次試験の結果は7月上旬、第2次試験の結果は8月下旬、それぞれ本人に文書により通知します。
- 第2次試験の合格者に対し採用面接を行い、10月上旬に採用内定者を決定し、本人に文書により通知します。採用内定者に健康診断を行った上、獣医師国家試験に合格したものを採用します。
なお、採用予定日は、原則として令和8年4月1日です。

⑥ 給与

俸給月額(令和7年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定による。)

行政職(一)	採用当初	2級11号棒 244,800円
専門行政職	採用当初	1級27号棒 246,100円

(注) 1 上記の額は令和7年3月に大学で獣医学の正規の課程を修めて卒業した者の場合の例です。

2 このほか地域、扶養、住居、通勤、期末・勤勉等の諸手当があります。

⑦ 勤務時間・休暇

- 勤務時間は、原則として1日7時間45分で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- 休暇には、年次休暇(年20日(4月1日採用の場合、採用の年は15日))。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)及び介護休暇があります。また、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休業制度等があります。

国家公務員採用総合職試験(院卒者試験)相当

2025年度 農林水産省獣医系技術職員採用試験の概要

① 受験資格

1995(平成7)年4月2日以降生まれで、獣医師国家試験に合格している者、又は、1995(平成7)年4月2日以降生まれで、獣医師国家試験の受験資格を有している者、もしくは、2026(令和8)年3月31日までに獣医師国家試験の受験資格を有する見込みのある者

② 受付期間

3月24日(月)～5月7日(水)(5月7日までの受信日のものに限り受け付け)

③ 試験種目・試験の方法

試験	試験日	試験種目・解答時間	内 容
第1次試験	5月24日(土)	専門試験(記述式) 2時間	農林水産省獣医系技術職員として必要な専門的知識などについての筆記試験 出題数は5題、うち4題選択(出題分野は別表のとおり)
		専門試験(多肢選択式) 3時間	農林水産省獣医系技術職員として必要な専門的知識などについての筆記試験 出題数は60題(出題分野は別表のとおり)
	5月25日(日)	基礎能力試験 (多肢選択式) 1時間50分	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は30題、うち知能分野24題(文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③)、知識分野6題(自然・人文・社会に関する時事、情報⑥)
第2次試験	7月23日(水)	政策課題討議試験 概ね2時間	課題に対するグループ討論によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験
	7月23日(水) ～25日(金)	人物試験	人柄、対人的能力などについての個別面接
合格発表	8月下旬		

④ 採用予定数

行政職(本省、動物医薬品検査所、動物検疫所)20名程度。変更があった場合には、農林水産省ホームページに掲載します。

⑤ 合格発表等

- 第1次試験の合格発表は6月下旬、第2次試験の合格発表は8月下旬に、本人に文書により通知します。
- 第2次試験の合格者に対し採用面接を行い、10月1日以降に採用内定者を決定し、本人に文書により通知します。採用内定者に健康診断を行った上、獣医師免許保有者又は獣医師国家試験に合格した者を採用します。なお、採用予定日は、原則として令和8年4月1日です。

⑥ 給与

- 採用当初の額は、次のとおりです。(令和7年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定による。)
行政職員(6年制学部卒業直後の場合) 行政職(一) 2-11 244,800円
- 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。
扶養手当 … 扶養親族のある者に、子月額11,500円等
住居手当 … 借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者等に、月額最高28,000円
通勤手当 … 交通機関等を利用している者に、1箇月当たり最高150,000円
期末手当及び勤勉手当(いわゆるボーナス) … 1年間に俸給等の約4.60ヶ月分
地域手当 … 民間賃金水準の高い地域に勤務する者等に、最高で俸給等の20%(東京都特別区の場合)

⑦ その他

昨年度のこの試験の実施状況は、申込者数47名、合格者数27名、採用者数18名でした。

次の4つは、採用予定機関です。なお、※の機関については、「農林水産省獣医系技術職員採用試験」の合格者のうち希望者の中から職員採用の推薦を予定しております。

- 独立行政法人 家畜改良センター(※)
- 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門(※)
- 農林水産省 動物医薬品検査所
- 農林水産省 動物検疫所

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）相当

2025年度 農林水産省畜産系技術職員採用試験の概要

① 受験資格

- 1 1995(平成7)年4月2日～2004(平成16)年4月1日生まれの者
- 2 2004(平成16)年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 畜産に関する課程を有する短期大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに当該短期大学を卒業する見込みの者

② 受付期間

3月24日(月)～5月7日(水)（5月7日までの受信日のものに限り受け付け）

③ 試験種目・試験の方法

試験	試験日	試験種目・解答時間	内 容
第1次試験	6月1日(日)	基礎能力試験 (多肢選択式) 1時間50分	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は30題、うち知能分野24題（文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③）、知識分野6題（自然、人文、社会に関する時事、情報⑥）
		専門試験（記述式） 1時間	農林水産省畜産系技術職員として必要な専門的知識などについての筆記試験 畜産に関する領域1題
		専門試験（多肢選択式） 3時間	農林水産省畜産系技術職員として必要な専門的知識などについての筆記試験 出題数は50題
第1次試験合格発表 6月下旬			
第2次試験	8月上旬	人物試験	人柄、対人的能力などについての個別面接
合格発表 9月上旬			

④ 採用予定数

本省、動物検疫所、地方農政局、独立行政法人農林水産消費安全技術センター
他 20名程度
変更があった場合には、農林水産省ホームページに掲載します。

⑤ 合格発表等

- 第1次試験の合格発表は6月下旬、第2次試験の合格発表は9月上旬、本人に文書により通知します。
- 採用者は、第2次試験の合格者の中から健康診断を行った上、決定します。なお、採用予定日は、原則として令和8年4月1日です。

⑥ 給与

- 採用当初の額は、次のとおりです。（令和7年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定による。）

行政職員（大学卒業直後の場合）行政職（一）1～25 220,000円
- 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。

扶養手当 … 扶養親族のある者に、子月額11,500円等
住居手当 … 借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円
通勤手当 … 交通機関等を利用している者に、1箇月当たり最高150,000円
期末手当及び勤勉手当（いわゆるボーナス）… 1年間に俸給等の約4.60月分
地域手当 … 民間賃金水準の高い地域に勤務する者等に、最高で俸給等の20%（東京都特別区の場合）
- 独立行政法人に採用された者は、独立行政法人が定めた給与が支給されます。

⑦ その他

昨年度のこの試験の実施状況は、申込者数101名、合格者数35名、採用者数28名でした。

「(独)家畜改良センター」では、「農林水産省畜産系技術職員採用試験」合格者の中から新規採用を行っておりまます。

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）相当

2025年度 農林水産省水産系技術職員採用試験の概要

① 受験資格

- 1 1995(平成7)年4月2日～2004(平成16)年4月1日生まれの者
 2 2004(平成16)年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 　(1) 大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに大学を卒業する見込みの者
 　(2) 水産に関する課程を有する短期大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに当該短期大学を卒業する見込みの者

② 受付期間

3月24日(月)～5月2日(金)

電子メールのみ：5月2日までの受信日のものに限り受け付け

③ 試験種目・試験の方法

試験	試験日	試験種目・解答時間	内 容
第1次試験	6月1日(日)	基礎能力試験 (多肢選択式) 1時間50分	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は30題、うち知能分野24題（文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③）、知識分野6題（自然、人文、社会に関する時事、情報⑥）
		専門試験(記述式) 1時間	農林水産省水産系技術職員として必要な専門的知識などについての筆記試験 水産に関する領域1題
		専門試験(多肢選択式) 3時間	農林水産省水産系技術職員として必要な専門的知識などについての筆記試験 出題数は40題

第1次試験合格発表日 6月25日(水)

第2次試験 7月下旬 人物試験 人柄、対人的能力などについての個別面接

合格発表 8月下旬

④ 採用予定数

水産庁(本庁、漁業調整事務所及び農林水産本省の水産関係行政を取り扱う部局)
独立行政法人農林水産消費安全技術センター } 20名程度

⑤ 合格発表等

- 第1次試験の合格発表は6月25日、第2次試験の合格発表は8月下旬、本人に文書により通知します。
- 採用者は、第2次試験の合格者の中から健康診断を行ったうえ、決定します。なお、採用予定日は、原則令和8年4月1日です。

⑥ 紹介

- 採用当初の額は、次のとおりです。（令和7年4月現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定による。）
 - 行政職員（大学卒業直後の場合）行政職（一）1—25 220,000円
- 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。
 - 扶養手当 … 扶養親族のある者に、子月額11,500円等
 - 住居手当 … 借家（賃貸アパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円
 - 通勤手当 … 交通機関等を利用している者に、1箇月当たり最高150,000円
 - 本府省業務調整手当 … 本府省の業務に従事する者に、行政職（一）1級の場合、月額7,200円
 - 期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）… 1年間に俸給等の約4.60月分
 - 地域手当 … 民間賃金水準の高い地域に勤務する者等に、最高で俸給等の20%（東京都特別区の場合）
- 独立行政法人等に採用された者は、独立行政法人が定めた給与が支給されます。

⑦ その他

昨年度のこの試験の実施状況は、申込者数116名、合格者数20名、採用者数12名でした。

農林水産消費安全技術センター（FAMIC）では、「農林水産省畜産系技術職員採用試験」「人事院国家公務員採用一般職試験（化学・農学・林学・行政の区分）」、「農林水産省水産系技術職員採用試験」合格者の中から新規採用を行っております。

2025年度 専門職試験 食品衛生監視員

① 受験資格

- 1 1995(平成7)年4月2日～2004(平成16)年4月1日生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学において薬学、畜産学、水産学又は農芸化学の課程を修めて卒業した者及び2026(令和8)年3月までに当該課程を修めて大学を卒業する見込みの者
 - (2) 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(2015(平成27)年4月1日前に厚生労働大臣の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設を含む。2(2)において同じ。)において所定の課程を修了した者及び2026(令和8)年3月までに当該課程を修了する見込みの者
- 2 2004(平成16)年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1) 1(1)に掲げる者
 - (2) 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設において所定の課程を修了した者又は2026(令和8)年3月までに当該課程を修了する見込みの者であって、大学を卒業した者及び2026(令和8)年3月までに大学を卒業する見込みのもの
 - (3) 人事院が(1)又は(2)に掲げる者と同等の資格があると認める者

② 受付期間

インターネット申込み 2月20日(木) 9:00～3月24日(月) (受信有効)

③ 試験種目・試験の方法

試験日	試験種目	内 容	配点比率	解答時間
第1次試験 5月25日(日)	基礎能力試験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は30題 知能分野24題(文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③) 知識分野6題(自然・人文・社会に関する時事、情報⑥)	1/4	1時間50分
	専門試験 (記述式)	食品衛生監視員として必要な専門的知識などについての筆記試験 次の6題のうち3題選択 分析化学①又は食品化学①のいずれか1題 微生物学①又は毒性学①のいずれか1題 公衆衛生学①又は食品衛生学①のいずれか1題	2/4	1時間40分

第1次試験合格発表日 6月25日(水) 9:00

第2次試験 7月8日(火)～ 7月15日(火)	人物試験	人柄、対人的能力などについての個別面接	1/4	
-------------------------------	------	---------------------	-----	--

最終合格者発表日 8月12日(火) 9:00

(注) 1. ○内の数字は出題予定数です。 2. 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
3. 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAV1を御覧ください。

④ 採用内容

約10名 採用予定数は2月3日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を別途人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAV1)に掲載しますので、御確認ください。

○採用実績

() 内の数字は女性の内数

	申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数
2024年度	339 (226)	106 (78)	70 (54)

⑤ 業務内容

輸入食品監視業務：全国の主要な海・空港の検疫所において、輸入食品の安全監視及び指導

試験検査業務：輸入食品等に係る理化学的、微生物学的試験検査

検疫衛生業務：検疫感染症の国内への侵入防止

⑥ 勤務条件

◇給 与◇

採用当初の額は、264,840円です。

(注) 1 この額は、一般職の職員の給与に関する法律の規定によるもので、専門行政職俸給表1級9号俸が適用され、東京都特別区内に勤務する場合における2025(令和7)年4月1日の給与の例です。地域手当の支給されない地域へ採用された場合には、220,700円です。

2 上記のほか次のような諸手当が支給されます。

扶養手当 … 扶養親族のある者に支給。子月額11,500円等

住居手当 … 借家(賃貸アパート等)に住んでいる者等に、月額最高28,000円

通勤手当 … 交通機関を利用している者等に、定期券相当額(1箇月当たり最高150,000円)等

単身赴任手当 … 採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に、月額最高100,000円

期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス) … 1年間に俸給等の約4.6月分

2025年度 国立大学法人等 職員採用試験

この採用試験は、国立大学法人、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構等の一部の独立行政法人及び放送大学学園（以下「国立大学法人等」という。）の事務系及び技術系の業務に従事する職員を採用するための試験です。

第一次試験地については採用を希望する地区に関わらず、受験に便利な地区を選択することができます。

- ① 受験資格** 1995(平成7)年4月2日以降に生まれた者
- ② 受付期間** インターネット申込み 5月8日(木) 10:00～5月22日(木) 17:00 (受信有効)
※定員に達した場合には締め切らせていただきますので、早めにお申し込みください。

③ 試験種目・試験の方法

試験	試験日	試験種目・解答時間	内 容
第一次試験 (全地区共通)	6月29日(日)	教養試験 40題 全問必須解答 2時間	多肢選択式による筆記試験（大学卒業程度） ①一般知識（社会（7問）、人文（7問）及び自然（6問））：20問 ②一般知能（文章理解（7問）、判断推理（8問）、数的推理及び資料解釈（5問））：20問
第一次試験合格発表日 7月17日(木) 9:30～			
第二次試験 (関東甲信越地区の場合)	* 1	面接考査等	国立大学法人等ごとに、第一次試験合格者に対して個別に日程を設定して実施します。 なお、事務系（図書）では、必要に応じて図書等の専門性を、また、技術系では、各試験区分に関する専門的知識について考査します。*2

第二次試験合格発表日

* 1 第二次試験は各国立大学法人等で行われ、実施日程・内容等が異なります。

* 2 図書の第一次試験合格者に対して別途、図書系専門試験（筆記試験）を7月26日(土)に実施します。専門試験の受験は必須です。

④ 試験区分

- ① 技術系
(1)電気 (2)機械 (3)土木 (4)建築 (5)化学 (6)物理 (7)電子・情報 (8)資源工学 (9)農学 (10)林学
(11)生物・生命科学
- ② 事務系
(1)事務 (2)図書

⑤ 合格者の決定等

- ① 第一次試験の合格者は、教養試験の結果に基づき決定します。
- ② 第一次試験の合格者は、「第一次試験合格者名簿」に登載され、当該名簿は当実施委員会において第一次試験合格者発表日から原則として翌年度の合格発表日の前日まで保管します。各国立大学法人等は、欠員が生じた場合にその都度、この名簿に基づき第二次試験を実施します。
- ③ 受験資格がない場合又は受験申込の入力事項に虚偽の内容があった場合は、第一次試験の合格を取り消します。
- ④ 第二次試験は、各国立大学法人等が行います。第二次試験については、各国立大学法人等の人事担当部署に直接お問い合わせください。人事担当部署連絡先についての詳細は、ホームページをご確認ください。
- ⑤ 採用予定期は、概ね令和8年4月1日となります。既卒者の場合は、各国立大学法人等の欠員の状況によっては、第二次試験合格後、直ちに採用されることがあります。

⑥ 勤務時間、休暇等

- ① [初任給] 月額 約190,000円～約230,000円（学歴や採用前の職歴等により決定されます。）
初任給は、国立大学法人等ごとに定めていますので、詳細については、それぞれの国立大学法人等にお問い合わせください。また、その他に期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）が支給されるほか、一定の条件を満たす場合には、各種手当が支給されます。
- ② 正規の勤務時間は、原則として1日7時間45分です。
- ③ 交代制勤務等を要する職場に配属されることがあります。
- ④ 年次有給休暇、特別休暇、病気休暇や育児休業等の制度があります。

獣医系技術職員採用試験(厚生労働省・農林水産省) における外部英語試験の活用等

平成27年度から、国家公務員採用総合職試験で外部英語試験が活用されました。厚生労働省、農林水産省で行っている「獣医系技術職員採用試験」においても、同様に外部英語試験を活用することになります。

◇国家公務員採用総合職試験で英語試験を活用する基本的な考え方◇

行政の国際化の進展を踏まえると、国家公務員採用総合職試験からの採用者が従事する政策の企画立案等の業務の遂行に当たっては、基礎的な英語能力を有していることが望ましい。

☆平成27年度の総合職試験から、外部の英語試験を活用

☆政策の企画立案等の業務に従事するために高度な知識、技術又は経験を必要とする総合職試験採用者として必要な英語の基礎的能力を検証

活用する英語試験

TOEFL (iBT), TOEIC Listening & Reading Test (公開テストに限る。), IELTS, 実用英語技能検定（英検）の4種類

※英語試験について

試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後（2025年度試験については、2020(令和2)年4月1日以後）に受験したTOEFL (iBT), TOEIC Listening & Reading Test (公開テストに限る。以下同様), IELTS, 実用英語技能検定（英検）の4種類の英語試験のスコア等を有する受験者には、第2次試験合格者決定の際に、スコア等に応じて、総得点に下記の通り加算します。加算を求める場合には、第2次試験の際にスコア等の原本及び写し等の書類を提出する必要があります（注）。

なお、提出されたスコア等を英語試験を実施する団体に確認する場合があります。（国家公務員法上、虚偽又は不正の報告等を行った者は、三年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられることがあります。）

「厚生労働省」

10点加算: TOEFL(iBT) 65以上80未満, TOEIC Listening & Reading Test 600以上730未満,
IELTS 5.5以上6.5未満

15点加算: TOEFL(iBT) 80以上, TOEIC Listening & Reading Test 730以上, IELTS 6.5以上,
英検1級又は準1級

(注) 証明書類等の詳細は厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/general/saiyo/jyuu/recruit.html>) を御覧ください。

「農林水産省」

5点加算: TOEFL(iBT) 65以上80未満, TOEIC Listening & Reading Test 600以上730未満,
IELTS 5.5以上6.5未満

9点加算: TOEFL(iBT) 80以上, TOEIC Listening & Reading Test 730以上, IELTS 6.5以上,
英検1級又は準1級

(注) 証明書類等の詳細は農林水産省ホームページ (<http://www.maff.go.jp/j/joinus/recruit/zyui/english.html>) を御覧ください。

PART3

地方公務員試験ガイド

PART3では、大学卒業程度で受験できる地方公務員採用試験について要項をまとめました。近年の地方公務員試験では、従来からの教養試験に代えて、筆記試験として「SPI3（能力検査）」や「SCOA-A（基礎能力）」を課す区分が増加しています。自治体により試験内容が異なるので、試験の概要を早めに把握して対策を進めてください。

東京都職員I類B【一般方式】採用試験

2025年度 I類B（一般方式）行政、技術等の採用試験要項

特別区（東京23区）I類採用試験【春試験】

2025年度 I類（春試験）事務、技術等の採用試験要項

警視庁警察官採用試験

2025年度 警視庁警察官採用試験要項

警視庁警察官試験問題例

警察専門職

※項目をクリックすると当該ページが表示されます。

地方公務員

東京都職員I類B【一般方式】採用試験

〈東京都が求める人材像〉

- ・高い志と豊かな感性を持った人材
- ・進取の気性に富み、自ら課題を見つけ、進んで行動する力を持った人材
- ・都民から信頼され、協力して仕事を進める力を持った人材
- ・困難な状況に立ち向かい、自ら道を切り拓く力を持った人材

2025年度 I類B(一般方式) 行政、技術等の採用試験要項

① 受験資格

- ① 1996（平成8）年4月2日～2004（平成16）年4月1日までに生まれた人（行政、技術、その他の試験区分※獣医を除く）
- ② 1996（平成8）年4月2日～2002（平成14）年4月1日までに生まれた人（獣医）

② 受付期間

2月14日(金)午前10時～3月13日(木)午後3時（受信有効）

③ 試験区分及び主な採用予定者数（一般方式）

試験区分	採用予定者数
行政	555名
土木	67名
建築	12名

試験区分	採用予定者数
畜産	4名
水産	8名
林業	10名

試験区分	採用予定者数
造園	20名
獣医	14名
衛生監視	18名
環境検査	19名

④ 第1次試験日及び試験会場

試験日	試験会場
4月20日(日)	都内で実施

⑤ 第1次試験の内容

試験区分	科目	筆記試験の内容	時間
行政	教養試験	一般教養についての五肢択一式 出題範囲は、おおむね次のとおり 知能分野－文章理解、英文理解、判断推理、 数的処理、資料解釈、空間概念 知識分野－人文科学系(文化、歴史、地理)、 社会科学系(法律、政治、経済)、 自然科学系(物理、化学、生物、地学)、 社会事情	40題必須解答 24題必須解答 16題必須解答
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式	10題中3題選択解答
	論文	課題式（解答文字数：1,000字以上1,500字程度）	1題必須解答
林業、畜産、水産、 造園、衛生監視、 獣医、環境検査等	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題必須解答
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式	5題中3題選択解答
	論文	課題式（解答文字数：1,000字以上1,500字程度）	1題必須解答
土木、建築等	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題解答
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式	5題中3題選択解答
	論文	課題式（解答文字数：1,000字以上1,500字程度）	1題必須解答

(注) 1 上記試験の出題の程度は、大学卒業程度のものです。

2 専門試験の出題範囲は、別表⑨のとおりです。

PART
3

地方公務員試験ガイド

東京都職員I類B【一般方式】採用試験

⑥ 第2次試験日及び試験会場

第1次試験合格者に対して、次のとおり行います。

試験区分	試験日	試験会場
行政・技術・その他の試験区分	6月19日(木)～6月30日(月)までの間で指定する1日	都内で実施

(注) 1 試験日、集合時間、試験会場等の詳細は、第2次試験受験票に記載してお知らせします。

2 第2次試験日及び集合時間は、変更できません。

⑦ 第2次試験の内容

口述試験	主として人物についての個別面接
------	-----------------

(注) 事前に面接シートを「受験者サイト」内の提出フォームより入力・提出していただきます。面接シートの作成方法等の詳細は、別途、東京都職員採用公式ホームページに掲載するほか、「受験者サイト」でもお知らせします。
(アドレス <http://www.saiyou2.metro.tokyo.jp>)

⑧ 合格発表及び試験成績の通知

第1次合格発表	最終合格発表
6月5日(木) 午前10時以降	7月11日(金) 午前10時以降

⑨ 主な配属予定先、職務内容、専門試験の出題範囲

職種	試験区分	主な配属予定先	主な職務内容	専門試験出題範囲
事務	行政 〔一般 方式〕	知事部局 交通局 水道局 下水道局 行政委員会 学校	一般事務	憲法、行政法、民法、経済学、財政学、政治学、行政学、社会学、会計学、経営学
土木	土木 〔一般 方式〕	知事部局 交通局 水道局 下水道局	土木に関する計画、設計、工事監督等	構造力学、水理学、土質工学、土木材料、測量、都市・土木計画、交通・道路工学、衛生工学、橋梁工学、河川・海岸工学、港湾工学、土木施工、技術情勢
建築	建築 〔一般 方式〕	知事部局 交通局	建築に関する計画、設計、工事監督等	建築史、都市計画、建築計画、建築環境工学、建築設備、構造力学、建築構造、建築材料、建築施工、建築法規、技術情勢
畜産	畜産	産業労働局	畜産業の振興に係る指導等	家畜繁殖学、家畜飼養学、飼料学、家畜衛生学、生物学概論、生態学、育種学
水産	水産	産業労働局	水産業に係る漁業施設等の整備、試験研究等	水産通論、海洋学、水産資源学、水産法制、水産生物学、水産増殖学、漁業学、水産利用学、水産経済学
林業	林業	産業労働局 水道局	森林の育成・保護・水道水源林の管理運営、治山工事等の設計及び実施	林政学、森林経理学、造林学、砂防工学、森林土木学、林産一般、生物学概論
造園	造園	建設局	公園緑地等の設計、施工監督管理等	造園原論(造園史を含む。)、造園植物(植栽を含む。)、造園工学(測量を含む。)、造園計画設計管理(自然・都市公園、都市・地方計画を含む。)、造園関連基礎(土壤肥料学、花き園芸学等、生物学概論、生態学)
獣医	獣医	保健医療局 産業労働局	家畜飼養者に対する衛生技術指導、家畜伝染病の発生予防検査、動物取扱業に対する監視指導及び動物の保護・管理、と畜検査、食品・医薬品・感染症・環境等に係る試験検査等	獣医公衆衛生学(人獣共通感染症学、食品衛生学、疫学、獣医伝染病学、獣医薬理学、実験動物学、毒性学、獣医寄生虫学、獣医微生物学、獣医病理学、獣医生理学、獣医解剖学、獣医病理学、獣医内科学(診断学を含む。)、獣外科科学、獣医衛生学、獣医臨床繁殖学
衛生監視	衛生監視	保健医療局	食品関係営業施設及び製造業等に対する立入・監視指導・収去検査、環境衛生関係営業施設(理・美容所、公衆浴場等)及び特定建築物(ビル、マンション等)に対する立入・監視指導(勤務形態は早朝・深夜業務、高所作業を含む。)、食品・感染症・環境等に係る試験検査等	公衆衛生学、微生物学、食品化学、食品衛生学、有機化学、食品製造学、環境衛生学、衛生試験法、衛生工学
環境検査	環境検査	環境局 水道局 下水道局	工場排水、生活排水及び産業廃棄物の規制・指導等、浄水場等における水質検査	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、応用化学、生化学、生物学概論、生態学、微生物学

※その他に新方式で「事務」「ICT」の採用もあります。

特別区（東京23区）I類採用試験【春試験】

「I類採用試験【春試験】」に申し込んだ人は、受験の有無や試験区分に関わらず、「経験者採用試験・選考」及び「就職氷河期世代を対象とする採用試験」に申し込むことはできません。（併願不可）

2025年度 I類（春試験）事務、技術等の採用試験要項

① 受験資格

- ① 1994(平成6)年4月2日～2004(平成16)年4月1日までに生まれた人(事務、土木造園、建築等)
- ② 1985(昭和60)年4月2日～2004(平成16)年4月1日までに生まれた人(衛生監視(衛生))
食品衛生監視員及び環境衛生監視員の両資格を有する人又は、2026(令和8)年3月31日までに両資格を取得見込みの人も受験できます。

② 受付期間

3月7日(金)午前10時～3月24日(月)午後5時（受信有効）
インターネット申込みにより、時間に余裕をもって申し込んでください。

③ 試験区分及び主な採用予定者数

試験区分	採用予定者数	試験区分	採用予定者数	試験区分	採用予定者数
事務(一般事務)	1,095名程度	土木造園(土木)	112名程度	土木造園(造園)	48名程度
建築	132名程度	衛生監視(衛生)	59名程度	衛生監視(化学)	5名程度
		事務(ICT)	7名程度		

※上記以外に「福祉」「心理」などの採用があります。

④ 第1次試験日及び試験会場

試験日	試験会場	第1次試験合格発表
4月20日(日)	原則として都内	6月13日(金)午前10時

⑤ 第1次試験の内容

試験区分	科目	筆記試験の内容	時間
事務	教養試験	一般教養についての五肢択一式 ①知能分野 文章理解（英文を含む。）、判断推理、数的処理、資料解釈及び空間把握 ②知識分野 人文科学 4題…倫理・哲学、歴史及び地理 社会科学 4題…法律、政治及び経済 自然科学 8題…物理、化学、生物及び地学 社会事情 4題…社会事情	48題中40題解答 28題必須解答 20題中12題選択解答
	専門試験	一般行政事務に必要な基礎知識についての五肢択一式 出題分野（11分野・各5題）は別表のとおりです	55題中40題選択解答
	論文	課題式 字数は1,000字以上1,500字程度	2題中1題選択解答
土木造園(土木) 土木造園(造園) 建築 衛生監視(衛生) 衛生監視(化学) 等	専門試験	それぞれの試験区分に必要な専門的知識についての記述式、語群選択式等	6題中4題選択解答

別表 第1次試験における専門試験の出題分野

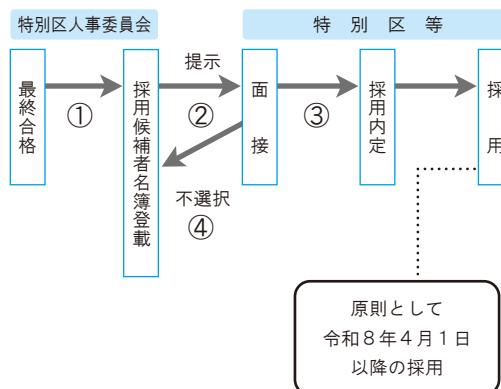
試験区分	出題分野
事務	憲法、行政法、民法①[総則・物権]、民法②[債権・親族・相続]、ミクロ経済学、マクロ経済学、財政学、経営学、政治学、行政学、社会学
土木造園(土木)	応用力学、土質工学、測量、土木施工、道路・橋梁、都市計画
土木造園(造園)	造園史、造園計画、造園植物、植栽・土壤肥料学、生態学、造園施工・管理
建築	建築史、建築計画、都市計画、建築設備、建築構造、建築施工、建築法規
衛生監視(衛生)	公衆衛生学、微生物学、化学、食品衛生学、環境衛生学
衛生監視(化学)	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、生化学、応用化学

⑥ 第2次試験日及び試験会場

第1次試験合格者に対して、次のとおり行います。

日 時	6月30日(月)から 7月11日(金)までの間で指定する 1 日 ◆指定された日時の変更はできません
試験会場	都内で実施 ◆試験日、集合時間及び試験会場は、第1次試験結果通知と併せてお知らせします。
方 法	口述試験【1回】 人物及び職務に関連する知識等についての個別面接
最終合格発表	【土地造園(土木), 土木造園(造園), 建築】 7月16日(水) 午前10時 【事務, 衛生監視(衛生), 衛生監視(化学)】 7月25日(金) 午前10時

⑦ 採用までの流れ



- ①最終合格者は、試験区分別の採用候補者名簿に高点順に登載されます。
 - ②特別区人事委員会は、採用候補者の希望区を考慮し、特別区等へ高点順に提示します。なお、希望者の集中等の状況によっては、希望どおりに提示できない場合があります。
 - ③提示を受けた特別区等は、面接を行い、その結果に基づいて採用候補者に内定を出します。
 - ④提示された特別区等で不選択になった場合は、欠員状況に応じて、再び他の特別区等へ提示します。ただし、欠員状況によっては提示されず、その結果採用されない場合もあります。
なお、名簿の有効期間は原則3年間です。

- 申込書等の記載事項に虚偽がある場合又は受験資格として必要な資格・免許を取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されることがあります。

特別区（東京23区）職員採用試験に合格すると23区の区役所の他にも、「東京二十三区清掃一部組合」や「特別区競馬組合」にも就職できます。ここでは、「東京二十三区清掃一部組合」について紹介します。

東京二十三区清掃一部組合とは

東京二十三区清掃一部事務組合は、23区内の各家庭や事業所から出るごみを中間処理する清掃工場を23区が共同で管理・運営するために設立された特別地方公共団体です。

清掃一部組合で働くには、特別区人事委員会が実施する「特別区（東京23区）職員採用試験」を受験し合格した後、清掃一部組合の面接に合格することが必要です。なお採用職種には、事務職・土木造園（土木）・建築・衛生監視（化学）などがあります。

業務で必要な知識は、入庁後の各種研修や日々の業務で身につけることができます。また、業務上必要な資格は、入庁後適宜取得することができます。

採用後の配属先としては、千代田区にある本庁舎や23区内にある清掃工場、中防処理施設管理事務所などがあります。技術職員も本庁舎へ、事務職員も清掃工場などへ配属されることがあります。人材育成や組織活性化などの観点から定期的に人事異動が行われています。

警視庁警察官採用試験

警視庁の採用試験は「I類（大卒程度）」「III類（高卒程度）」の2つに分類されます。筆記試験では、「教養試験」「論（作）文試験」「国語試験」のほかに「適性検査」が課せられます。

2025年度 警視庁警察官採用試験要項

① 試験日

試験回・類別			第1次試験日	第2次試験日	申込受付期間
男性	第1回	I・III類(既卒)	4月13日(日)	5月10日(土), 17日(土) 18日(日), 31日(土)	3月7日(金) 午前9時～ 3月21日(金) 午後5時
	第2回	I・III類	9月15日(月・祝)	10月4日(土), 5日(土)	8月12日(火) 午前9時～ 8月22日(金) 午後5時
女性	第1回	I・III類(既卒)	4月13日(日)	5月24日(土), 25日(土)	3月7日(金) 午前9時～ 3月21日(金) 午後5時
	第2回	I・III類	9月15日(月・祝)	10月11日(土)	8月12日(火) 午前9時～ 8月22日(金) 午後5時

- 令和8年3月に高校卒業見込みの人は、第2回試験のみ受験できます。
○ 第2次試験日は、当庁が受験者ごとに1日を指定します（受験者の都合で変更することはできません。）。
※ 申込方法は、インターネット申込みのみとなります。

PART
3

② 採用予定人員 [1,450名（教養試験・SP13の各筆記試験による採用者数合計）]

	男性警察官			女性警察官		
	教養試験	SP13	合計	教養試験	SP13	合計
I類	500名(60名程度)	220名	720名	210名	90名	300名
III類	210名(40名程度)	90名	300名	90名	40名	130名
合計	710名(100名程度)	310名	1,020名	300名	130名	430名

- () 内の人員は、共同試験の採用予定人数を内数で示したものです。

③ 受験資格

(1) 年齢及び学力 類別ごとに次表のいずれかに該当することが必要です。

I類 (大学卒業程度)	1990（平成2）年4月2日以降に生まれた人で大学（学校教育法による大学（短期大学を除く。））を卒業又は2026（令和8）年3月までに卒業見込みの人 1990（平成2）年4月2日から2004（平成16）年4月1日までに生まれた人で大学卒業程度の学力を有する人
III類 (高校卒業程度)	1990（平成2）年4月2日以降に生まれた人で高校（学校教育法による高等学校）を卒業又は2026（令和8）年3月までに卒業見込みの人 1990（平成2）年4月2日から2008（平成20）年4月1日までに生まれた人で高校卒業程度の学力を有する人

(2) 身体要件 次表のすべてを満たすことが必要です。

項目	男性	女性
視力	裸眼視力が両眼とも0.6以上、又は矯正視力が両眼とも1.0以上であること	
色覚／聴力	警察官としての職務執行に支障がないこと	
疾患	警察官としての職務執行上、支障のある疾患がないこと	
その他身体の運動機能	警察官としての職務執行に支障がないこと	

次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- 日本国籍を有しない人
○ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人

4 試験の方法

(1) 第1次試験

試験科目		内 容
筆記試験	警察官として必要な一般教養及び政治、社会、法律、経済等の知識について、試験の類別に応じた筆記試験を行います。今年度から、国語試験については廃止しました。	
	教養試験	出題分野の内容は、おおむね次のとおりです。【五肢択一式30題、1時間10分】 〈知能分野〉文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈、図形判断 〈知識分野〉社会科学（政治、社会、法律、経済）、一般科目（国語、英語）、時事問題
	SPI3 (基礎能力検査)	言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力等についての択一式の検査を行います。 I類：GAT-U（ペーパーテスティング方式）【択一式、70題、1時間10分】 II類：GAT-H（ペーパーテスティング方式）【択一式、90～95題、1時間10分】
	論(作)文試験	課題式の論(作)文試験を行います。(1題、1時間)
資格経歴等の評定	所持する資格経歴等についての評定を行います。 (申請方法等は、試験案内の「6『資格経歴等の評定』を参照してください。)	
第1次適性検査	警察官としての適性について、記述式等の方法により検査を行います。	

※ 受験申込時に「教養試験」又は「SPI3（基礎能力検査）」を選択してください。

※ 上記試験の問題は、持ち帰ることができません。

※ 教養試験及び論(作)文試験の試験問題例は、警視庁採用サイトの「各種ダウンロード」で公開します。

(2) 第2次試験

試験科目	内 容
面接試験	人物についての面接試験を行います。
身体検査	警察官としての職務執行上、支障のある疾患の有無等について検査を行います。 検査内容：視力検査、色覚検査、聴力検査、運動機能の検査、医師の診察、身長測定、体重測定、レントゲン検査、血液検査（貧血検査、肝機能検査、血中脂質等検査、血糖検査）、尿検査
体力検査	職務執行上必要な体力の有無について検査を行います。 腕立て伏せ、バーピーテスト、上体起こし、反復横跳び
第2次適性検査	警察官としての適性について、記述式等の方法により検査を行います。

5 合格者の決定及び通知

試験の最終結果は、第1次及び第2次試験の結果を総合的に判定し、決定されます。

対象者	通知日	通知方法	通知内容
第1次試験受験者	第1次試験終了後 おおむね2週間後	受験者 本人に 郵便で 通知*	○合格者 第2次試験の案内（試験実施日、携行品等） ○不合格者 第1次試験の受験者数、合格者数及び順位
第2次試験受験者	第2次試験終了後 おおむね70日後		○合格者 最終合格者数及び順位 ○不合格者 第2次試験の受験者数、最終合格者数及び順位

※第1次試験結果及び最終結果は、警視庁採用サイトに合格者の受験番号を掲載します。

6 合格者の採用

合格者は、警視庁警察官採用候補者名簿に登載し、その中から原則として令和8年4月1日以降、順次警視庁巡査として採用します。

採用されると、警察学校（全寮制）で、一般教養のほか、警察官として必要な憲法・刑法等の法学、捜査・交通等の警察実務、柔道又は剣道（女性はこのほか合気道）のうち1種目、逮捕術・救急法・拳銃操法等の術科について研修（初任教養）を受けます。この研修を修了した後、警察署に配属されます。

初任教養	I類採用者	6か月
------	-------	-----

7 職務内容

犯罪の予防、犯人の検挙、少年の非行防止、交通の指導取締り等、首都東京の安全と平穏を守る活動に当たります。

8 給与及び待遇

(1) 給与

初任給

I類採用者
302,100円

- この初任給は、令和7年1月1日現在の給料月額に地域手当（20%勤務地域の場合）を加えたものです（100円未満切り捨て）。なお、採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。
- 上記のほか、在職期間及び勤務成績に応じて期末・勤勉手当（年間おおむね4.85か月分）が支給されます。また、支給要件に基づいて扶養手当、通勤手当、特殊勤務手当等が支給されます。

(2) 勤務制

毎日勤務	午前8時30分～午後5時15分
交替制勤務	職務により三部制から八部制までに分かれます。 交番勤務は四部制です（4日に1回の夜間勤務）。

(3) 週休日・休日・休暇等

週休日（4週間ごとの期間につき8日）、祝日休、年末年始休、年次有給休暇（20日）、特別休暇（夏季、結婚、出産、ボランティア等）、介護休暇、育児休業等があります。

(4) 単身寮・家族住宅

単身寮が完備されています。また、都内各地に家族住宅があり、希望者は入居することができます。

※ 資格経歴等の基準の目安（例）

体 力	柔道又は剣道 その他の武道	初段以上
	スポーツ歴	全国規模で行われる大会で、日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高校総合体育大会及びそれに準じる大会の出場経験又はこれに類するもの
語 学	英語	○実用英語技能検定（英検）：2級以上 ○TOEIC：470点以上 ○TOEFL（iBT）48点以上（PBT）460点以上（CBT）140点以上 ○国際連合公用語英語検定（国連英検）：C級以上 又はこれらに類するもの
	中国語	○中国語検定：3級以上 ○漢語水平考試：4級以上 ○中国語コミュニケーション能力検定（TECC）：400点以上 又はこれらに類するもの
	韓国語	○ハングル能力検定：準2級以上 ○韓国語能力試験：4級以上 又はこれらに類するもの
情報処理	ITパスポート、基本情報技術者、応用情報技術者等、経済産業省管轄の国家資格又はこれに類するもの	
そ の 他	「体力」「情報処理」「語学」に類する資格経歴等 その他警察官の職務執行に有用な資格経歴等	

警視庁警察官試験問題例

教養試験

[I 類]

(1) 知識分野

[社 会] 近年の日本の農業に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。

それらはどれか。

- ア 農業就業人口は減少しているが、法人経営体に雇用される新規就農者は若い世代が多いことから、農業就業人口全体に占める65歳以上の者の割合は約3割になった。
- イ 効率的な農業経営のために農地の集積・集約化が進められており、この取組の障害となっていた農地中間管理機構（農地バンク）は廃止された。
- ウ 地域ごとに農業産出額を米、野菜、畜産、その他に分けてその割合を見ると、北海道地方や九州・沖縄地方は畜産の割合が最も大きく、北陸地方は米の割合が最も大きい。
- エ シカやイノシシなど野生鳥獣による農作物の被害は農山村に深刻な影響を及ぼしている。政府は、その対策として捕獲された動物について、ジビエとして有効活用するための取組を進めている。
- オ 世界的に日本食が人気となっているが、日本の農産物は価格競争力で劣るために、農産物の輸出額は減少傾向にある。特に日本酒などの加工食品やいちご、りんごなどの青果物の減少が著しい。

1. ア, イ
2. ア, オ
3. イ, エ
4. ウ, エ
5. ウ, オ

【正答 4】

(2) 知能分野

[判断推理] A～Dの4人が自転車レースをした。4人は時間をずらして1人ずつスタート地点を出発し、ゴール地点を目指した。コースの途中にはチェックポイントが1か所あった。レースについて次のことが分かっている。

- ・ Aは、チェックポイントに着くまでは、誰も追い抜かず、2人に追い抜かれた。チェックポイントに着いたところでリタイアし、すぐにコースから外れた。
 - ・ Bは、チェックポイントに着くまでは、誰も追い抜かず、誰にも追い抜かれなかった。チェックポイントを過ぎてからは、1人を追い抜き、誰にも追い抜かれなかった。
 - ・ Cは、チェックポイントを過ぎてからは、1人を追い抜き、誰にも追い抜かれなかった。
- このとき、ゴールした順番を正しく示しているのはどれか。

- | | | |
|------|----|----|
| 1番 | 2番 | 3番 |
| 1. B | C | D |
| 2. C | B | D |
| 3. C | D | B |
| 4. D | B | C |
| 5. D | C | B |

【正答 2】

警察専門職

科学警察研究所（国家公務員）

科学警察研究所は、警察庁の付属機関の一つとして設置された組織であり、科学捜査・犯罪防止・交通警察に関する研究・実験を行うことを主な業務とします。

採用については、人事院が実施している国家総合職試験に合格した者から選考されています。

令和7年度（2025年4月1日）<参考>

- ・機械研究室／2名／デジタル、工学、数理科学・物理・地球科学
- ・知能工学研究室／1名／デジタル、工学、数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学
- ・情報科学第三研究室／1名／工学、デジタル、人間科学、数理科学・物理・地球科学
- ・犯罪予防研究室／1名／人間科学

科学捜査研究所（地方公務員）

科学捜査研究所とは、都道府県の警察に配備されている付属機関で、科学捜査の研究及び実施を行う機関。略称は科捜研。科学捜査研究所には、法医・化学・物理・文書・心理の分野（科）があり、それぞれの分野（科）で医化学や生化学、化学、工学、心理学、生理学等の専門的知識・技術を応用して、事件に関係のあるいろいろな資料について検査・鑑定を行っており、その結果が犯罪捜査や裁判の証拠として利用されています。

令和7年度 神奈川県警察職員試験

選考区分：生物科学職

採用予定人数：2人程度

選考方法：第1次選考 「論文考查」、「専門考查」 令和7年9月21日（日曜日）

第1次選考合格発表 令和7年10月下旬

第2次選考 「人物考查」 令和7年11月上旬～11月下旬

最終合格発表 令和7年12月上旬～12月中旬

主な受験資格：平成7年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人。平成16年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業又は令和8年3月までに卒業見込みの人（人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。）

鑑識

鑑識は、事件の現場を早期に臨検し、各種資器材を駆使して、犯人に結びつく資料を採取する活動を行っています。試験区分に「鑑識」採用試験はなく、警察官採用試験に合格して鑑識課に配属される場合があります。警視庁の場合、鑑識課は刑事部に配属されております。

警察犬訓練士

警察犬訓練士は、大きく分けて、直轄警察犬訓練士（公務員）と嘱託警察犬訓練士（民間）があります。警視庁の場合、警察官に合格して警察犬訓練士に配属される場合があります。嘱託犬訓練士は、警察の依頼で犯罪捜査に協力する犬を訓練する人です。

警察事務職

警察事務職は、犯罪に関係する統計資料の作成、予算の執行、警察署の施設管理や各種手数料の徴収の業務があります。警察官試験と異なる点は、「専門試験」が課せられて、「体格検査（身長・体重等）」はありません。採用試験は年1回、人事委員会が行う県職員採用試験に含まれる場合が多いです。

PART4

公務員試験対策講座ガイド & 公務員データ

学内で開講している「公務員試験対策講座」と「面接・論文試験の攻略」「採用データ等」をまとめました。公務員試験は日程さえ重ならなければ併願が可能で、すべての試験で教養と面接は課せられます。

公務員試験対策講座ガイド

公務員に強い日本大学

公務員を目指すみなさんへ

面接・論文試験の攻略

国家・地方公務員採用データ等

試験科目・出題内容一覧 教養択一試験（行政事務職／技術職）

2026年度 総合職試験（院卒者・大卒程度）府省別採用予定

機関一覧

2025年度 一般職試験（大卒程度試験）府省別採用予定機関
一覧（技術系）

地方上級試験概要一覧

市役所【中核市】事務系試験データ

国家・地方公務員受験資格

※項目をクリックすると当該ページが表示されます。

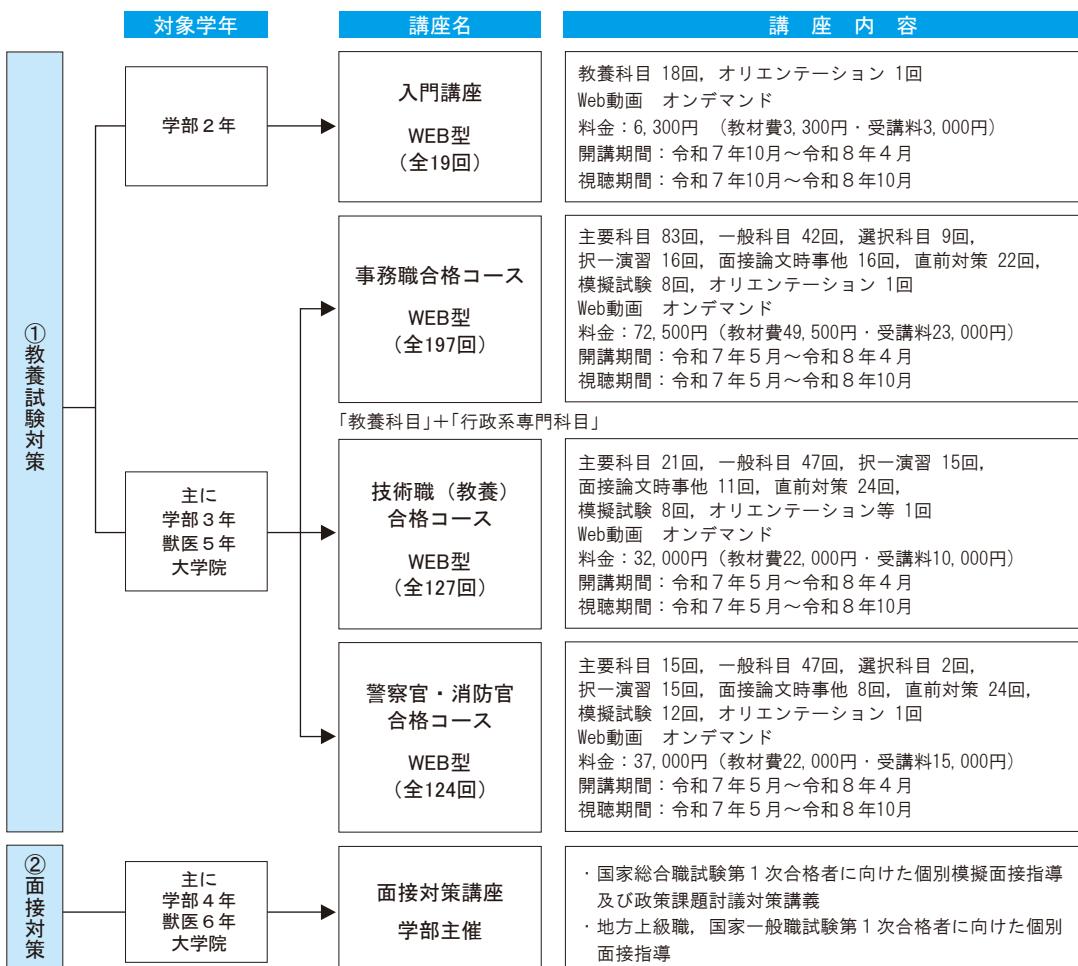
公務員試験対策講座ガイド

公務員に強い日本大学

公務員に強い日本大学

教養試験対策は、「入門講座」「技術職（教養）合格コース」の他、行政事務職に対応した「事務職合格コース」や公安職「警察官・消防官合格コース」から構成されており、学生の皆さんには2年次を対象とした「入門講座」から受講する事を推奨します。

1. 公務員試験対策講座の概要 ※令和7年度参考。受講する年によって内容・金額は変更の場合があります。



2. 主な各種プログラム

公務員講座ガイド	各種公務員講座の概要や公務員試験制度・魅力などを紹介	本部主催
面接直前対策講座	公務員試験に向けた面接対策講座	本部・学部主催
公務員相談コーナー	公務員試験に関する質問を公務員専任の相談員が対応	本部主催

■ 公務員を目指すみなさんへ

日本大学では公務員試験講座をはじめ各種ガイダンスなどを開設し、皆さんの夢が叶うように支援しています。

1. 「公務員講座」申込方法について

まず各種ガイダンスに出席しましょう。

各種講座の前にガイダンスを開催します。

ガイダンスでは公務員試験制度に加え、講座の概要（対象、科目内容、期間、料金など）等を説明します。

その上で申込期間内に指定された方法で申込みをしてください。なお、申込方法は、WEBで個人情報を登録し、指定の口座に料金を振込と申込完了となります。

2. 過去問題の活用について

合格者の多くは「公務員試験を攻略するためには、過去問題が欠かせない」と言っています。まずは、問題を知ることから始めましょう。



生物資源科学部では、国家公務員（総合職・一般職・専門職）と一部の地方公務員の過去問題を取り揃えています。学部ホームページ「就職・キャリア」から「公務員を目指している君へ」にアクセスし、「公務員過去問題」からダウンロードできますので、ぜひ活用してください（利用には NU-AppsG のログインが必要です）。

試験区分に関係なく共通に課せられる教養試験は、公務員試験に特有の一般知能分野の科目（判断推理、数的推理、文章理解など）と、高校までに履修したことのある一般知識分野の科目（政治、経済、歴史、数学など）から構成されています。国家公務員試験の「基礎能力試験」は一般知能分野のウェイトが大きい特徴がありますので、実際の過去問題を確認し、対策していきましょう。

学部ホームページからダウンロードできる過去問題

国家公務員 総合職（農業科学・水産、農業農村工学、森林・自然環境）

一般職（行政、土木、農学、農業農村工学、林学）

専門職（食品衛生監視員）

総合職試験（院卒者試験）相当 農林水産省・厚生労働省獣医系技術職

一般職試験（大卒試験）相当 農林水産省 畜産系・水産系技術職

地方公務員 東京都・特別区（東京 23 区）

3. 相談コーナー開設について

まずは自分で情報を集めることが大切ですが、迷ったときやどうしたらいいかわからなくなってしまったときには一人で立ち止まらずに公務員相談コーナーを活用しましょう。詳細はQRコードよりご確認ください。



PART
4

公務員試験対策講座ガイド

面接・論文試験の攻略

面接は公務員試験の最終関門。筆記試験だけではわからないその人物の人間性や適性を、試験官が判断するものです。面接対策のために、「攻略・書き方のポイント」「面接試験の種類と特徴」を提示しました。

■ 面接攻略のポイント

マナー：ドアをノックしてから着席するまでの印象は面接官に与える影響が大きいものです。服装・姿勢・話し方などトータルに注意し、ポイントを体得しましょう。

志望動機：最も重要な質問です。こういう仕事をしたいから、こういう夢を実現するためにぜひ公務員に！と具体的かつ前向きに答えましょう。

自己PR：ここでのポイントは、どれだけやる気を見てもらえるか。自己分析をしたうえで、具体例を織り込みながら自分の言葉でアピールしてください。

必要な知識量：最近関心のあるニュースや各自治体の基本データ、官庁の業務内容、今後の問題点と課題などを、早めに調べておきましょう。

■ 面接カード・書き方のポイント

「面接カード」は、第1次試験合格通知と一緒に送付されて事前に記入して提出する方法と、面接当日に会場で渡され記入する場合があります。事前に記入し提出する場合は、原本をコピーし、内容を把握しておくことが大切です。

丁寧に読みやすい字で書く：第三者に読んでもらうという事を念頭に置いて、読みやすい字で記入しましょう。「自分が試験官だったらどう感じるか」を意識して書くようにしましょう。

面接カードに熱意を込めて書く：どうしても採用してもらいたい、私はこういう長所があるといった熱意、積極性を感じてもらえるような記述を心がけましょう。

■ 典型的な質問

質問内容：①なぜ公務員になりたいのか。②希望以外の部署に配属されたらどうしますか。③なぜ○○県を志望するのですか。④併願している県、市ありますか。⑤学生時代に頑張った事は何ですか。⑥○○学部・○○学科を専攻した理由を述べて下さい。⑦最近、印象に残っているニュースは、又、その理由は何ですか。⑧自己PRを○分間で述べて下さい。

など、基本的な質問に対して、自分の考えを自分の言葉でアピールする事が大切です。

PART
4

公務員試験対策講座
ガイド
ー タ

■ 面接試験の種類と特徴

①個別面接

形式：受験者が一人ずつ個別に面接官と向き合う。一般的には、面接官3人から5人。

面接時間：15分～30分

内容：「志望動機」「併願状況」「やりたい仕事」などの他、「自己PR」

②集団面接

形式：複数の受験者と一緒に面接する。受験者は3～8名程度に、面接官3人位。

面接時間：50分～60分

内容：質問の内容は、「個別面接」とほぼ同様ですが、複数の受験者が同じ質問に対し答えるので、準備していた内容を先に答えられることがあるので、幅広い視点で準備しておく事が大切です。なお、回答は「指名式」と「挙手式」の方法があります。

③集団討論（グループディスカッション）

形式：受験者5～10人程度のグループで、1つの課題について討論する。試験官は討論に加わらず、討論の過程を通して発言能力、集団の中での適応性、リーダーシップの能力などを観察する。

◆集団討論課題例◆

令和4年度 千葉県庁

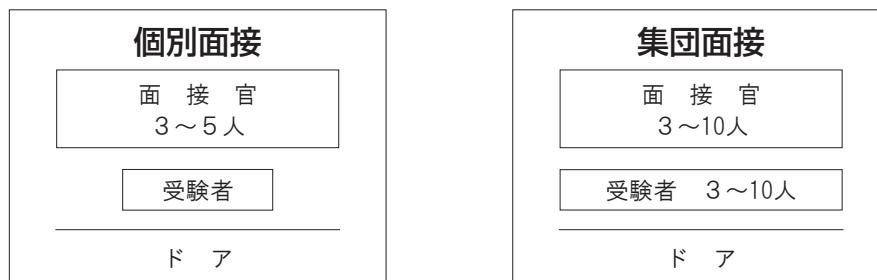
上級（一般行政Bを除く）集団討論

○アフターコロナにおいて、千葉県はどのような取組により、何を目標としていくべきか、グループで話し合いましょう。

上級（一般行政B）集団討論

○誰もが何度も訪れたくなる魅力ある観光地づくりのために、本県が取り組むべき施策は何か。

(例)



■ 志望動機は早めに固める

なぜ、公務員なのか。なぜ、○○自治体なのか志望動機を明確にする事が大切です。要は、公務員はどんな事をやっているのかを具体的に知ることです。仕事を研究するうちに、発見や興味を持つことが出来て高いモチベーションを維持することになります。また、具体的に知ることは、「面接」や「エントリーシート」対策として役立ちます。つまり、志望動機を早めに固めることは、第1次試験から最終面接試験までの共通対策となります。

公務員試験のエントリーシート

公務員試験においての「エントリーシート」は、面接を行う際の参考資料とするものです。ここで注意しておきたいのは、記入した内容と面接時の回答に整合性があるということです。従って、「エントリーシート」を提出する際には、原稿をコピーしておく必要があります。

■ 論文試験

公務員試験では、教養択一試験に加え小論文試験が課せられます。60～80分程度の解答時間で客観的な事実に基づき社会問題等を分析し、テーマに対して自分の考えを、1,000字程度の文章を書くことが求められます。

〔参考：過去に出題された論文（令和6年度以前に出題）〕

福島県〈大卒程度〉（解答時間60分、文字数800字）

働く女性が個性と能力を十分に発揮し、活躍できる社会を実現するために、行政としてどのような取組ができるか、あなたの考えを述べなさい。

埼玉県〈上級試験〉（解答時間90分、文字数900～1,100字）

本県では、VTuber（バーチャルYouTuber）の人気や発信力に着目し、埼玉の観光を盛り上げるため、埼玉バーチャル観光大使を募集するオーディションを実施し、令和3年12月から「春日部つくし」が大使に就任している。「春日部つくし」は、これまでに様々な動画を通じて本県の観光や物産の魅力を発信してきた。

そこで、次の2点についてあなたの考えを900字以上1,100字以内で論じなさい。

- (1) 本県がVTuberを観光大使とした背景には、どのような要因があると考えるか。
- (2) 本県の観光資源や物産のうち、知られざる魅力があると考えるものを一つ挙げ、県職員としてVTuberをどのように活用して魅力を発信していくことが効果的と考えるか。

特別区〈保健師以外〉（解答時間1時間20分、1,000～1,500字）

東京都では昨年、転出者数が転入者数を上回る月が続きました。転出超過等によって人口が減少すると、税収の減少や地域コミュニティの衰退など様々な問題をもたらします。

また一方で、特別区の抱える公共施設の多くが老朽化しており、人口減少がもたらす更なる社会変化に対応した、施設の企画・管理・利活用が求められています。

このような状況を踏まえ、区民ニーズに即した魅力的な公共施設のあり方について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

大阪市〈事務行政〉（解答時間90分）

大阪市は、誰もがいつまでも住み続けたい「にぎやかで活気あふれるまち大阪」をめざして市政運営に取り組んでいます。特に、大阪の未来を担う子ども、またその子どもを育てる世帯に重点投資をし、将来にわたり大阪が発展する土台作りを着実に進めることを重視しています。

大阪の未来を担う子ども、またその子どもを育てる世代が暮らしやすいと思うまちとはどういったものか、また、それを実現するための具体策をあげ、あなたの考えを述べなさい。

静岡県掛川市（期日内に提出、701～800字）

掛川市の課題を一つ取り上げ、「対話」または「チャレンジ」をキーワードにして、その課題を解決するため、具体的にどのような取り組みを行うべきか、あなたの考えを述べなさい。

愛知県稻沢市（解答時間60分、800字）

地方公務員には一般より厳しい行動規範が求められているが、あなたは稻沢市の職員になった場合、どのようなことに気をつけるか、あなたの考えを述べなさい。

●評価基準

各試験によって評価の違いはあると思いますが、標準的なポイントを挙げているので参考にしてください。

I. 課題の解釈・理解は適切か

まず課題をきちんと理解し、それに応える内容が書かれているか、また、課題に対し正しい知識があるかが問われます。

II. 説得力

課題に対して、自分の意見が書かれているか、自分の論を相手にわかってもらうためには、体験や知識をもとに「根拠（理由）」が必要です。

III. 表現力

分かりやすい文章で記述されているか。難しい言葉は避け、相手にわかってもらえないければ、日本語能力があるとはいえません。

IV. 構成力

全体を通して矛盾がないか、それぞれの部分が適切なバランスで書かれているか見られます。最初に書いていることと、最後で主張していることが食い違っていないかが採点されます。

①起・承・転・結	四段落構成
②序論・本論・結論	三段落構成
③問題提起・現状分析・問題解決策	三段落構成

●原稿用紙の使い方

原稿用紙の使い方はルールがしっかり決まっています。ルールを無視して文章を書いてしまうと、確実に減点対象となるので気をつけましょう。

【タイトルと名前】：タイトルと名前は書く必要がない場合がほとんどです。指示があるときに書きましょう。

【段落の書き始め】：段落の書き始めは 1 マス空欄にします。

【句 読 点】：句読点「。」「、」は、ふつうの文字と同じように 1 マスに 1 つずつ書きます。句読点が行の最後のマス目にくるときは、行の最後のマス目に文字と一緒に書きます（次の行の先頭のマスに書かない）

【小 文 字】：小文字の「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」などは、ふつの文字と同じように 1 マスに 1 つずつ書きます。小文字は句読点とちがって、行の先頭のマスにも書くことができます。

【英 数 字】：数字は縦書きなら漢数字、横書きなら漢数字と算用数字どちらも使えます。英字は縦書きなら横に寝かせて表記します。数字と英字（アルファベット）は、1 マスに 2 文字ずつ書きましょう。ただし略称の場合は 1 マスに 1 文字です（O E C Dなど）。

国家・地方公務員 採用データ等

● 試験科目・出題内容一覧 教養試験（行政事務職／技術職）●

科 目	一般知能分野										一般知識分野										合 計 出 題 數	合 計 解 答 時 間				
	数的処理		文章理解		社会科学					人文科学					自然科学											
	判 断 的 推 理	数 資料 推 理	現 代 文 解 釈	英 文 文 文	古 文 文 文	政 治 文 文	法 律 文 文	經 済 文 文	社 会 文 文	時 事 社会 事情 文 文	本 世 界 史 史	地 理 史 理	思 想 史 理	文 学 ・ 芸 術 文 文	国 語 文 文	英 語 文 文	数 物 理 文 文	化 學 理 學	生 物 學 學	地 理 學 學						
国家総合職(院卒者)	14																				30	30	140			
国家総合職(大卒程度)	14																				30	30	140			
国家一般職(大卒程度)	7	4	3	10																	30	30	110			
国家専門職	7	4	3	10																	30	30	110			
獣医系(厚)*	7	4	3	10																	30	30	110			
獣医系(農)*	7	4	3	10																	30	30	110			
畜産系(農)*	7	4	3	10																	30	30	110			
裁判所総合職(院卒者)				24																	30	30	140			
裁判所総合職(一般職(大卒程度))				24																	30	30	140			
東京都I類B	5	7	4	4	4					2	1	5	1	1	1	1				1	1	1	1	40	40	130
特別区一類(事務)	10	5	4	5	4				2	1	1	4	1	1	1	1				2	2	2	2	48	40	120
地方上級(全国型)	10	6	1	3	5				1	3	2	6	2	2	2				1	1	2	2	1	50	50	150
地方上級(関東型)	7	4	1	3	5				1	3	3	7	3	3	3				1	1	2	2	1	50	40	120
地方上級(中部・北陸型)	10	6	1	3	5				1	2	2	5	2	3	3				1	1	2	2	1	50	50	150
横浜市	7	7	3	3	5				5	7	3	10												50	50	150
市役所A日程	8	4	2	3	3				1	2	1	5	1	2	2				1	1	1	2	1	40	40	120
市役所B日程	8	4	2	3	3				2	2	5	1	2	2					1	1	1	2	1	40	40	120
市役所C日程	8	4	2	3	3				2	1	5	2	2	2					1	1	1	2	1	40	40	120
警察官5月型	9	5	2	4	5				2	2	3	2	2	2	3	1	1		1	1	2	2	1	50	50	120
警視庁警察官I類	11	4	2	6	2				1	3	1	4	2	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	50	50	120
東京消防庁消防官I類	8	5	5	5	4				1	2	1	3	1	1	1			3	2	1	1	1	45	45	120	
国立大学法人等	8	5		7					7			7						6					40	40	120	

※上記は過去（2024年度）の試験情報をもとに作成していますので、実際とは出題内容が異なる場合があります。

※東京都I類Bは、一般方式の情報です。

※横浜市の技術系区分は2023年度から教養試験を廃止しています。その他区分では教養試験のみと受験案内にあります、例年、専門科目（憲法・民法・行政法・ミクロ経済学・マクロ経済学・財政学・経済事情・行政学・国際関係など）が、社会科学として出題されています。

※国家一般職・国税専門官・財務専門官・労働基準監督官・裁判所一般職では2024年度試験より、基礎能力（教養）の出題数が40題から30題に変更されました。それに伴い、解答時間も140分から110分（裁判所は180分から140分）になりました。出題数の削減は一般知識分野を中心に行われるため、これまで以上に一般知能分野の比重が高まります。

*（凡例）（厚） 厚生労働省、（農）農林水産省

教養試験は、公務員試験独自の数的処理・文章理解、主に中学・高校時代の学習内容である人文科学・自然科学・社会科学・時事が出題されます。

●数的処理 数的処理（数的推理・判断推理・空間把握・資料解釈）は、**ほぼ全ての公務員試験で出題され、教養試験全体の3～4割程度を占める重要な科目**です。問題を解く際に計算や表などを用いるため、他の科目に比べて習得するまでに時間を要しますので、なるべく早めに学習をスタートし、過去問中心の十分な問題演習を積む時間を確保したい科目です。

●文章理解 文章理解（現代文・英文・古文）は、大学入試における長文読解です。出題形式は**趣旨把握問題や文章整序問題が中心**です。問題のレベルは概ね大学入学共通テストレベルですので、繰り返しの問題演習で確実に問題を解く力とスピードを身につける必要があります。

●人文科学 歴史や地理など、主に中学・高校時代に学習した文系科目が人文科学です。1科目あたりの出題数はそれほど多くありませんが、世界史や日本史は専門科目の背景知識なども含まれるため、浅く広く、頻出テーマに絞り込んだ効率的な学習が求められます。

●自然科学 数学や理科など、主に中学・高校時代に学習した理系科目が自然科学です。文系出身者を中心に苦手意識を持ちやすい科目群ですが、単なる知識の暗記だけで解ける科目も存在しますので（化学・生物・地学など）、はじめから諦めずに基本問題だけでも解けるようにしておきましょう。

●社会科学 中学・高校時代に学習した、社会科の科目が社会科学です。教養試験の中で出題数の多い分野ですが、社会科学は専門科目の講義で学習するため、大半は独自の対策は不要です。

● 2026年度 総合職試験（院卒者・大卒程度）府省別採用予定機関一覧 ●

(2025年度総合職採用試験結果から採用)

2025年5月8日現在

試験区分 府省等	採用 予定数	法文系				院卒者 法務	理工系			農学系			大卒 教養	備 考			
		院卒者 大卒程度		院卒者 大卒程度			院卒者・大卒程度			院卒者・大卒程度							
		行政	政治・ 国際・ 人文	法律	経済		デジタル	工学	数理科学・ 物理・ 地球科学	化学・ 生物・ 薬学	農業科学・ 水産	農業農村 工学	森林・ 自然環境				
会計検査院	5			★				★			★			○			
人事院	5			★			—	—	—	★	—	—	—	○			
内閣府	19			●				★			★			○			
デジタル庁	6			※■				※■			※■			○	※法文系、法務、理工系、農学系及び教養から合計6名		
公正取引委員会	6			■				※★			※★			○	※理工系及び農学系から合計1名		
警察庁	32	※●					※●			※●			○	※事務系は全区分から、技術系は理工系、農学系及び教養から合計32名			
個人情報保護委員会	2			※★			※★	—	—	—	—	—	—	○	※法文系、法務、デジタル及び教養から合計2名		
金融庁	15			■				★			★			■			
消費者庁	5			■				★			★			○			
こども家庭庁	3			※★				※★			※★			○	※法文系、法務、理工系、農学系及び教養から合計3名		
総務省	57			●		—		■			★			●			
消防庁	5	—	—	—	—	—	—	※■			※■			○	※理工系、農学系及び教養から合計5名		
法務省	42	2	—	—	—	—	—	—	★	—	—	—	—	—			
		7	■				—	—	★	—	—	—	—	○			
		23	●		●	—	★	—	—	—	—	—	—	○			
		10	★		■	—	—	—	—	—	—	—	—	○			
出入国在留管理局	10			※■				※★			※★			○	※法文系、法務、理工系、農学系及び教養から合計10名		
公安調査庁	8			■				★			—	—	—	—	○		
外務省	35		●	—	—	—	★	—	—	—	—	★	—	●			
財務省	25	本省	25					●							※法文系、法務、理工系、農学系及び教養から合計25名程度		
		財務局	10			※●			※★			※★			○	※法文系、法務、理工系、農学系及び教養から合計10名	
		税関	8		■				※★			※★			○	※理工系及び農学系から合計3名	
		国税庁	10		■				★			★			○		
文部科学省	37	技術系	6	—	—	—	—	—	★			★		—	※理工系及び農学系から合計6名		
		本省	25														
		財務局	10			※●			※★			※★			○		
		税関	8		■				※★			※★			○		
厚生労働省	72	事務系	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		人間科学系	8	—	—	—	—	■	—	—	—	—	—	—	○		
		薬学系	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		数理・デジタル系	7	—	—	—	—	—	★	—	■	—	—	—	○		
農林水産省	130	事務系	30			※●			※●	—	—	—	—	—	○	※法文系(人間科学を除く)、法務及び教養から合計30名	
		技術系	100	—	—	—	—	★	—	★	★	■	●	●	●		
		経済産業省	56			●				●			●		○		
		特許庁	62	—	—	—	—	—	●			●			—		
国土交通省	142			※●			★	※●	★	★	★	★	★	●	○	※教養からの採用含む	
気象庁	9	—	—	—	—	—			■		—	—	—				
海上保安庁	4	海洋情報部	3	—	—	—	—	—	★		★	★	—	—			
		交通部	1	—	—	—	—	—	★	★	★	—	—	—			
環境省	30	事務系	10			※●			※●	—	—	—	—	—	○	※法文系、法務、デジタル及び教養から合計10名程度	
		理工系	10	—	—	—	—	—		※●		※●	—	—	○	※理工系、法務、水産、農業農村工学及び教養から合計10名程度	
		自然系	10	—	—	—	—	—	—	—	—	※●	—	—	○	※化・生、薬及び森林・自然から合計10名程度	
原子力規制庁	7	—	—	—	—	—			★			★		★			
造幣局	3			※★				※★		★		—	—	—	—	※法文系(人間科学を除く)及び法務から合計1名	
国立印刷局	4			★			—	—	※★		—	—	※★	—	—	※理工系、農業農村工学及び教養から合計3名	
防衛省	38	事務系	20			●				★			★		○		
		施設系	9	—	—	—	—	—		■			★		○		
		装備系	8	—	—	—	—	—		■			★		—		
		能力分析系 (陸上自衛隊)	1	—	—	—	—	—	★			—	—	—	—		
防衛装備庁	25	—	—	—	—	—	—	—	※●		—	※★	—	○	※理工系、農業農村工学及び教養から合計25名		
衆議院法務局	1	※★	—	※★	—	—	※★	—	—	—	—	—	—	—	—	※行政、法律及び法務から合計1名	
参議院事務局	2	—	—	—	—	—	—	—	★	—	—	—	—	—	—		
参議院法務局	1	—	—	—	—	—	★	—	—	—	—	—	—	—	—		

(注) 1 採用予定数欄の数字は全体の採用者数を、各系統の欄の記号は、それぞれ「●」印は10名程度以上、「■」印は5~9名程度、「★」印は1~4名程度の採用予定があることを、「—」は当該区分からの採用予定がないことを表しています。

2 「教養」欄の「○」印は、当該区分からの採用予定があることを表しています。

● 2025年度 一般職試験(大卒程度試験)府省別採用予定機関一覧(技術系) ●

(2024年度一般職採用試験結果から採用)

2025年6月9日現在

採用予定府省等名		勤務予定地	デジタル 電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業 農村 工学	林学	採用 予定数 合計	備考
会計検査院		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	29	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から29名採用予定
人事院	事務総局	東京都	1									1	
内閣官房		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	10	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から10名採用予定
内閣情報調査室		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	10	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から10名採用予定
内閣情報調査室内閣衛星情報センター		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	3	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から3名採用予定
内閣法制局		東京都	※										
内閣府	本府	東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	20	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から20名採用予定
沖縄総合事務局		沖縄県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	41	※印の区分から41名採用予定
デジタル庁		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	8	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から8名採用予定
カジノ管理委員会		東京都	※	※								1	※印の区分から1名採用予定
官内庁	本庁	東京都	1	1	1							3	
警察庁		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	13	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から13名採用予定
東京都、千葉県、埼玉県												4	※印の区分から4名採用予定
本庁(デジタル採用)		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から5名採用予定
北海道警察情報通信部		北海道	※	※	※	※	※	※	※	※	※	6	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から6名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
東北管区警察局		青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	9	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から9名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
関東管区警察局		東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	24	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から24名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
東京都警察情報通信部			※	※	※	※	※	※	※	※	※	14	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から14名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
中部管区警察局		富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	13	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から13名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
近畿管区警察局		滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	20	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から20名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
中国四国管区警察局		鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から5名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
中国四国管区警察局四国警察支局		徳島県、香川県、愛媛県、高知県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	6	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から6名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
九州管区警察局		福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	17	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から17名採用予定 (「行政」区分は若干名採用予定)
個人情報保護委員会		東京都	※									8	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から8名採用予定
金融庁		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	25	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から25名採用予定
消費者庁		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	7	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から7名採用予定
こども家庭庁		東京都	3									3	
総務省	本省(大臣官房秘書課)	東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	10	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から10名採用予定
	本省(総合通信基盤局)	東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分及び「教養」区分から5名採用予定
	北海道総合通信局	北海道	※	※	※	※	※	※	※	※	※	4	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から4名採用予定
	東北総合通信局	宮城县	※	※	※	※	※	※	※	※	※	4	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から4名採用予定
	関東総合通信局	東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	7	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から7名採用予定
	信越総合通信局	長野県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	3	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から3名採用予定
	東海総合通信局	愛知県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	4	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から4名採用予定
	北陸総合通信局	石川県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	3	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から3名採用予定
	近畿総合通信局	大阪府	※	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から5名採用予定
	中国総合通信局	広島県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	4	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から4名採用予定
	四国総合通信局	愛媛県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	3	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から3名採用予定
	九州総合通信局	熊本県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	4	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から4名採用予定
	沖縄総合通信事務所	沖縄県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	1	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から1名採用予定
公正取引委員会		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	16	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から16名採用予定
法務省	本省(大臣官房施設課)	東京都	※	※								2	※印の区分から2名採用予定
検察庁	東京高等検察庁	東京都											
	東京地方検察庁	東京都											
	横浜地方検察庁	神奈川県											
	さいたま地方検察庁	埼玉県											
	千葉地方検察庁	千葉県											
	水戸地方検察庁	茨城県											
	宇都宮地方検察庁	栃木県											
	前橋地方検察庁	群馬県											
	甲府地方検察庁	山梨県											
	長野地方検察庁	長野県											
	新潟地方検察庁	新潟県											

採用予定府省等名		勤務予定地	デジタル 電気 電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業 農村 工学	林学	採用 予定数 合計	備考
検察庁	大阪高等検察庁	大阪府	2								2	2各公安調査局(事務所)を合わせての採用予定	
	大阪地方検察庁	大阪府										※印の区分及び「教養」区分から9名採用予定	
	京都地方検察庁	京都府											
	神戸地方検察庁	兵庫県											
	奈良地方検察庁	奈良県											
	大津地方検察庁	滋賀県											
	和歌山地方検察庁	和歌山県											
公安調査庁	全国	2									2	各公安調査局(事務所)を合わせての採用予定	
外務省	東京都	※	※	※	※						9	※印の区分及び「教養」区分から9名採用予定	
財務省	本省	東京都	※	※	※						3	※印の区分から3名採用予定	
	北海道財務局	北海道				1					1		
	東北財務局	青森県、岩手県、秋田県、 宮城県、山形県、福島県				1					1		
	関東財務局	埼玉県、東京都、神奈川県、 千葉県、茨城県				3					3		
		埼玉県、東京都、神奈川県、 千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、 新潟県、長野県、山梨県	1								1		
	北陸財務局	石川県、富山県、福井県				1					1		
	東海財務局	愛知県				1					1		
	近畿財務局	大阪府、京都府、兵庫県、 奈良県、和歌山県、滋賀県			1	1					2		
	福岡財務支局	福岡県、佐賀県、長崎県				1					1		
	函館税關	北海道	※	※	※	※	※	※	※		4	※印の区分から4名採用予定	
東京税關	東京都、千葉県	※	※	※	※	※	※	※	※		14	※印の区分から14名採用予定	
	横浜税關(仙台塩釜税關支署)	宮城县									4	※印の区分から4名採用予定	
	横浜税關	神奈川県									4	※印の区分から4名採用予定	
	名古屋税關(諏訪出張所)	長野県									4	※印の区分から4名採用予定	
	名古屋税關	愛知県									4	※印の区分から4名採用予定	
	大阪税關(金沢税關支署)	石川県									53	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から53名採用予定	
	大阪税關	大阪府											
	神戸税關	兵庫県	※	※	※	※	※	※	※	※	27	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から27名採用予定	
	神戸税關(広島税關支署)	広島県											
	神戸税關(坂出税關支署)	香川県											
文部科学省	門司税關(下関税關支署)	山口県	※	※	※	※	※	※	※	※	7	※印の区分及び「教養」区分から7名採用予定	
	門司税關	福岡県											
厚生労働省	長崎税關	長崎県、福岡県、佐賀県、 熊本県、鹿児島県									2	※印の区分及び「教養」区分から2名採用予定	
	沖縄地区税關	沖縄県									8	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から8名採用予定	
文部科学省	本省(事務系)	東京都	※	※		※					1	※印の区分から1名採用予定	
	本省(技術系)	東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	8	※印の区分から8名採用予定	
厚生労働省	本省	東京都	10								10		
	関東信越厚生局麻薬取締部	東京都、神奈川県	1								1		
	近畿厚生局麻薬取締部	大阪府、兵庫県	1								1		
農林水産省	農林水産省(本省)及び各地方農政局	未定	※	※		1	※	※	※		55	※印の区分及び「教養」区分から55名採用予定	
	本省(大臣官房予算課)	東京都				1					1		
	本省(デジタル戦略グループ)	東京都	※								7	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から7名採用予定	
	本省(統計部)	東京都	※								15	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から15名採用予定	
	各植物防疫所	未定									40	※印の区分から40名採用予定	
	各地方農政局	未定	※	※	※		※	※	※	※	38	※印の区分から38名採用予定	
林野庁	北海道森林管理局	北海道	※	※	5	※					68 75	※印の区分から2名採用予定 全国の森林管理局を合わせての採用予定	
	東北森林管理局	青森県、岩手県、宮城県、 秋田県、山形県											
	関東森林管理局	福島県、東京都、群馬県、埼玉県、 栃木県、茨城県、千葉県、 神奈川県、山梨県、新潟県、静岡県											
	中部森林管理局	長野県、愛知県、岐阜県、富山县											
	近畿中国森林管理局	三重県、石川県、福井県、大阪府、 京都府、奈良県、和歌山县、 滋賀県、兵庫県、鳥取県、島根県、 岡山県、広島県、山口県											
	四国森林管理局	香川県、徳島県、愛媛県、高知県											
	九州森林管理局	福岡県、大分県、佐賀県、 長崎県、宮崎県、熊本県、 鹿児島県、沖縄県											
	水産庁	東京都	※	※	※		※	※	※		3	※印の区分から3名採用予定	

採用予定府省等名		勤務予定地	デジタル 電気 電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業 農村 工学	林学	採用 予定数 合計	備考
経済産業省		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	65	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から65名採用予定	
		北海道	※	※	※	※	※	※	※	※	8	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から8名採用予定	
		東北経済産業局/東北産業保安監督部	宮城県	※	※	※	※	※	※	※	9	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から9名採用予定	
		関東経済産業局/関東東北産業保安監督部東北支部	埼玉県	※	※	※	※	※	※	※	17	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から17名採用予定	
		中部経済産業局/関東東北産業保安監督部	愛知県	※	※	※	※	※	※	※	9	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から9名採用予定	
		近畿経済産業局/中部近畿産業保安監督部近畿支部	大阪府	※	※	※	※	※	※	※	12	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から12名採用予定	
		中国経済産業局/中国四国産業保安監督部	広島県	※	※	※	※	※	※	※	6	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から6名採用予定	
		四国経済産業局/中国四国産業保安監督部四国支部	香川県	※	※	※	※	※	※	※	9	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から9名採用予定	
		九州経済産業局/九州産業保安監督部	福岡県	※	※	※	※	※	※	※	15	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から15名採用予定	
国土交通省		本省(鉄道技術)	東京都、神奈川県	※	※	※	※			※	5	※印の区分から5名採用予定	
		北海道開発局	北海道	※	※	★	※	★	★	★	★	90	※印の区分及び「教養」区分から14名採用予定 ★印の区分及び「教養」区分から76名採用予定
		北海道運輸局	北海道	※	※	※	※	※	※	※	※	1	※印の区分及び「教養」区分から1名採用予定
		東北地方整備局	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	※	※	55	※	※	※	※	※	65	※印の区分から10名採用予定
		東北地方整備局(港湾空港)	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	※	※	※	※	※	※	※	※	3	※印の区分及び「教養」区分から3名採用予定
		東北運輸局	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分から5名採用予定
		関東地方整備局	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県	※	※	※	※	※	※	※	※	80	※印の区分及び「教養」区分から80名採用予定
		関東地方整備局(港湾空港)	神奈川県、東京都、千葉県、茨城県	※	※	※	※	※	※	※	※	10	※印の区分及び「教養」区分から10名採用予定
		関東運輸局(自動車技術)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県	※	※	※	※	※	※	※	※	15	※印の区分及び「教養」区分から15名採用予定
		北陸地方整備局	山形県、福島県、新潟県、長野県、富山県、石川県	※	※	※	※	※	※	※	※	50	※印の区分及び「教養」区分から50名採用予定
		北陸地方整備局(港湾空港)	新潟県、富山県、石川県、福井県	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分から5名採用予定
		北陸信越運輸局	新潟県、長野県、富山県、石川県	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分及び「教養」区分から5名採用予定
		国土技術政策総合研究所(茨城県つくば市)	茨城県	※, ★	※, ★	※	★	※	※	※	※	4	※印の区分から3名採用予定、★印の区分から1名採用予定、「教養」から3名採用予定
		国土技術政策総合研究所(横須賀)	神奈川県			2						2	
		国土地理院	茨城県	※	※	※	※	※	※	※	※	20	※印の区分から20名採用予定
		東京航空局	北海道	※								3	※印の区分及び「教養」区分から3名採用予定
			東京都	※								3	※印の区分及び「教養」区分から3名採用予定
			東京都			3						3	
			東京都、大阪府			1						1	
		東京航空局(東京航空交通管制部)	北海道、宮城県、東京都、埼玉県、千葉県		※			※				7	※印の区分及び「教養」区分から7名採用予定
		東京航空局(航空機検査官)	東京都、愛知県、大阪府	※	※			※	※			5	※印の区分から5名採用予定
		中部地方整備局	長野県、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県	※	※	※	※	※	※	※	※	50	※印の区分及び「教養」区分から50名採用予定
		中部地方整備局(港湾空港)	愛知県、静岡県、三重県	※	※	※	※	※	※	※	※	15	※印の区分及び「教養」区分から15名採用予定
		中部運輸局	愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、福井県	※	※							5	※印の区分及び「教養」区分から5名採用予定
		近畿地方整備局	福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	※	※	※	※	※	※	※	※	84	※印の区分及び「教養」区分から84名採用予定
		近畿地方整備局(港湾空港)	兵庫県、大阪府、和歌山県、京都府	※	※	※	※	※	※	※	※	11	※印の区分及び「教養」区分から11名採用予定
		近畿運輸局	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分から5名採用予定
		大阪航空局	大阪府	※								3	※印の区分及び「教養」区分から3名採用予定
			福岡県	※								3	※印の区分及び「教養」区分から3名採用予定
			沖縄県	※								3	※印の区分及び「教養」区分から3名採用予定
			大阪府			3						3	
			大阪府、東京都			1						1	
		大阪航空局(神戸航空交通管制部、福岡航空交通管制部)	大阪府、兵庫県、福岡県、鹿児島県、沖縄県		※			※				5	※印の区分及び「教養」区分から5名採用予定
		中国地方整備局	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	※	※	※	※	※	※	※	※	50	※印の区分及び「教養」区分から50名採用予定
		中国地方整備局(港湾空港)	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	※	※	※	※	※	※	※	※	15	※印の区分及び「教養」区分から15名採用予定
		中国運輸局	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	※	※	※	※	※	※	※	※	9	※印の区分及び「教養」区分から9名採用予定

採用予定府省等名		勤務予定地	デジタル 電気 電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業 農村 工学	林学	採用 予定 合計	備考	
国土交通省		四国地方整備局	徳島県、香川県、愛媛県、高知県	※	※	※	※	※	※	※	※	17	※印の区分及び「教養」区分から17名採用予定	
		四国地方整備局(港湾空港)	徳島県、香川県、愛媛県、高知県	※	※	※	※	※	※	※	※	8	※印の区分及び「教養」区分から8名採用予定	
		四国運輸局(自動車・鉄道技術系)	徳島県、香川県、愛媛県、高知県	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から5名採用予定	
九州地方整備局		福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県	※	※	※	※	※	※	※	※	※	40	※印の区分及び「教養」区分から40名採用予定	
九州地方整備局(港湾空港)		福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県下関市		※	※							5	※印の区分から5名採用予定	
九州運輸局		福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県下関市		※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分及び「教養」区分から5名採用予定	
気象庁	気象庁(照会先:気象庁総務部人事課任用係)		東京都											
	札幌管区気象台管内の管区気象台、地方気象台等(照会先:札幌管区気象台総務部総務課人事係)		北海道											
	仙台管区気象台管内の管区気象台、地方気象台等(照会先:仙台管区気象台総務部総務課人事係)		宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県											
	東京管区気象台管内の管区気象台、地方気象台等(照会先:東京管区気象台総務部総務課人事係)		東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、富山県、石川県、福井県	※	※	※	※	※	※	※	※	150	※印の区分から150名採用予定 全国の管区気象台、地方気象台を合わせての採用予定	
	大阪管区気象台管内の管区気象台、地方気象台等(照会先:大阪管区気象台総務部総務課人事係)		大阪府、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山县、鳥取県、島根県、岡山县、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県											
	福岡管区気象台管内の管区気象台、地方気象台等(照会先:福岡管区気象台総務部総務課人事係)		福岡県、山口県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県											
	沖縄気象台管内の管区気象台、地方気象台等(照会先:沖縄気象台総務課人事係)		沖縄県											
海上保安庁		本庁	東京都	5	2	2	2					11		
		第九管区海上保安本部	新潟県	2		1						3		
		第四管区海上保安本部	愛知県	1								1		
		第八管区海上保安本部	京都府	2			1					3		
		第六管区海上保安本部	広島県	1								1		
		第七管区海上保安本部	福岡県	1			1					2		
運輸安全委員会		東京都	※	※	※		※	※				2	※印の区分から2名採用予定	
環境省	本省(事務系)		東京都	※								15	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から15名採用予定	
	本省(理工系)		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	7	※印の区分から7名採用予定	
	本省(自然系)		東京都			※	※			※	※	16	※印の区分から16名採用予定	
	北海道環境事務所		北海道	※	※	※	※	※	※	※	※	2	※印の区分及び「行政」区分から2名採用予定	
	東北地方環境事務所		宮城県	※	※	※	※	※	※	※	※	2	※印の区分及び「行政」区分から2名採用予定	
	中部地方環境事務所		愛知県、長野県	※	※	※	※	※	※	※	※	2	※印の区分及び「行政」区分から2名採用予定	
	近畿地方環境事務所		大阪府	※	※	※	※	※	※	※	※	2	※印の区分及び「行政」区分から2名採用予定	
	中国四国地方環境事務所		岡山県、香川県	※	※	※	※	※	※	※	※	2	※印の区分及び「行政」区分から2名採用予定	
	九州地方環境事務所		熊本県、沖縄県	※	※	※	※	※	※	※	※	2	※印の区分及び「行政」区分から2名採用予定	
原子力規制庁		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	20	※印の区分及び「教養」区分から20名採用予定	
(独)国立公文書館		東京都	※	※	※	※						10	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から10名採用予定	
(独)統計センター		東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	15	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から15名採用予定	
(独)造幣局	(独)造幣局		埼玉県	※	※		※	※	※			1	※印の区分及び「行政」区分から1名採用予定	
	大阪府		※	※		※	※	※				10	※印の区分から10名採用予定	
	広島県		※	※		※	※	※				1	※印の区分及び「行政」区分から1名採用予定	
	(独)国印刷局		東京都	※	※		※	※	※	※		2	※印の区分及び「教養」区分から2名採用予定	
	(独)農林水産消費安全技術センター		埼玉県、東京都、神奈川県、北海道、宮城県、愛知県、兵庫県、福岡県					※	※		※	17	※印の区分から17名採用予定	
(独)製品評価技術基盤機構		東京都、千葉県、大阪府	※	※	※	※	※	※	※	※	※	15	※印の区分、「行政」区分及び「教養」区分から15名採用予定	

採用予定府省等名		勤務予定地	デジタル 電気 電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業 農村 工学	林学	採用 予定数 合計	備考
防衛省	本省(照会先:大臣官房秘書課人事企画係)	東京都	※	※	※	※	※	※	※	※	※	4	※印の区分から4名採用予定
	統合幕僚監部の関東地区所在官署(照会先:統合幕僚監部総務部人事教育課補任班)	東京都	1									1	
陸上自衛隊	北海道地区所在官署(照会先:北部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	北海道	※	※	※	※						14	※印の区分から14名採用予定
	東北地区所在官署(照会先:東北方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県		※	※	※						3	※印の区分から3名採用予定
	関東地区所在官署(照会先:陸上幕僚監部人事教育部補任課職員人事管理室)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県	※	※	※	※	※					13	※印の区分から13名採用予定
	中部地区所在官署(照会先:中部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県											
	近畿地区所在官署(照会先:中部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山县	※	※	※	※						15	※印の区分から15名採用予定
	中国地区所在官署(照会先:中部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県											
	四国地区所在官署(照会先:中部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	徳島県、香川県、愛媛県、高知県											
	九州地区所在官署(照会先:西部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県	※	※	※	※						12	※印の区分から12名採用予定
	沖縄地区所在官署(照会先:西部方面総監部人事部人事課職員人事管理室)	沖縄県			※	※						12	※印の区分から12名採用予定
海上自衛隊	東北地区所在官署(照会先:大湊地方総監部管理部人事課職員人事管理室)	青森県	※	※	※	※	※					2	※印の区分から2名採用予定
	関東地区所在官署(照会先:海上幕僚監部人事教育部補任課職員人事管理室)	千葉県、東京都、神奈川県	※	※	※	※	※					5	※印の区分から5名採用予定
	近畿地区所在官署(照会先:舞鶴地方総監部管理部人事課職員人事管理室)	京都府、兵庫県	※	※	※	※	※					3	※印の区分から3名採用予定
	中国地区所在官署(照会先:呉地方総監部管理部人事課職員人事管理室)	広島県、山口県	※	※	※	※	※					3	※印の区分から3名採用予定
	九州地区所在官署(照会先:佐世保地方総監部管理部人事課職員人事管理室)	長崎県、鹿児島県	※	※	※	※	※					3	※印の区分から3名採用予定
航空自衛隊	関東地区所在官署(照会先:航空幕僚監部人事教育部補任課職員人事管理室)	茨城県、埼玉県、千葉県、東京都	※	※			※					18	※印の区分から18名採用予定
	中部地区所在官署(照会先:航空幕僚監部人事教育部補任課職員人事管理室)	石川県、岐阜県、静岡県、愛知県	※	※			※					6	※印の区分から6名採用予定
情報本部	関東地区所在官署(照会先:情報本部総務部人事教育課人事計画室)	埼玉県、東京都、新潟県	15									15	
地方防衛局	北海道地区所在官署(照会先:北海道防衛局総務部総務課人事係)	北海道											
	東北地区所在官署(照会先:東北防衛局総務部総務課人事係)	宮城県											
	関東地区所在官署(照会先:大臣官房秘書課任用第3係)	埼玉県、神奈川県											
	中部地区所在官署(照会先:東海防衛支局総務課人事係)	愛知県											
	近畿地区所在官署(照会先:近畿中部防衛局総務部総務課人事係)	大阪府											
	中国地区所在官署(照会先:中国四国防衛局総務部総務課人事係)	広島県											
	九州地区所在官署(照会先:九州防衛局総務部総務課人事係)	福岡県、熊本県											
	沖縄地区所在官署(照会先:沖縄防衛局総務部総務課人事係)	沖縄県											
防衛装備庁	北海道地区所在官署(照会先:防衛装備庁長官官房人事官付)	北海道	※	※								4	※印の区分から4名採用予定
	東北地区所在官署(照会先:防衛装備庁長官官房人事官付)	青森県	※	※								2	※印の区分から2名採用予定
	関東地区所在官署(照会先:防衛装備庁長官官房人事官付)	東京都、神奈川県	※	※		※	※		※			15	※印の区分から15名採用予定
	中部地区所在官署(照会先:防衛装備庁長官官房人事官付)	岐阜県	※	※								2	※印の区分から2名採用予定
	中国地区所在官署(照会先:防衛装備庁長官官房人事官付)	山口県	※	※								2	※印の区分から2名採用予定
衆議院事務局		東京都	2	1								3	

(注) 採用予定数は変更することがあります。

● 地方上級 試験概要一覧 ●

自治体名	試験の種類	試験区分	一次試験日程	一次試験	二次試験以降
北海道	行政職員	一般行政A (専門試験型)	5月中旬	職務基礎力試験、専門	個別面接、適性検査
青森県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接、グループワーク、適性検査
岩手県	I 種 (専門試験型)	一般行政A	6月中旬	教養、専門、論文	二次:個別面接、適性検査 三次:個別面接、グループワーク
宮城県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接、集団討論、適性検査
秋田県	大学卒業程度 (通常枠)	行政A	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接◎、適性検査、外国語資格加点
山形県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門、外国語資格加点	論文、個別面接2回、集団討論、適性検査
福島県	大学卒程度	行政事務	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接2回、集団討論、適性検査
茨城県	大学卒業程度	事務 (知事部局等A)	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接2回、集団討論、適性検査
栃木県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接、集団試験、適性検査
群馬県	I 類	行政事務A	6月中旬	教養、専門	二次:論文、個別面接、適性検査、 三次:個別面接(自己PRタイムを含む)
埼玉県	上級	一般行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接2回、適性検査
千葉県	上級	一般行政A	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接、適性検査
東京都	I 類B	行政 (一般方式)	4月下旬	教養、専門記述式、論文	個別面接
神奈川県	I 種	行政	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接2回、グループワーク、適性検査
山梨県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接2回、集団討論、適性検査
長野県	大学卒業程度	行政A (一般方式)	6月中旬	教養、専門、論文、資格加点	個別面接2回◎、適性検査
新潟県	大学卒業程度	一般行政	6月中旬	教養、専門	二次:個別面接、グループワーク◎、適性検査、 三次:個別面接
岐阜県	大学卒程度	行政 I	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接、集団討論、適性検査
静岡県	大学卒業程度	行政 I	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接2回、集団討論、適性検査
愛知県	第1回職員	行政 I	5月中旬	教養、専門	論文、面接、適性検査
三重県	A試験	一般行政分野 (行政 I)	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接、適性検査
富山県	上級(大卒程度)	総合行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接2回、集団討論、適性検査
石川県	大学卒程度	行政	6月中旬	教養、専門、論文、適性検査	個別面接、集団討論
福井県	I 種	行政	6月中旬	教養、専門、適性検査 I	論文、個別面接、集団討論、適性検査 II、 外国語資格加点

※一覧表は原則令和6年度の情報ですが、「◎」の箇所は令和7年度の情報を反映しています。

自治体名	試験の種類	試験区分	一次試験日程	一次試験	二次試験以降
滋賀県	上級	行政 (専門試験型)	6月中旬	教養、専門、個別面接	論文、個別面接、集団討論、適性検査
京都府	一類	行政A	6月中旬	教養、専門、論文、集団面接、 適性検査	個別面接
大阪府	大学卒程度	行政	4月上旬 ～中旬◎	SPI3(テストセンター)	二次：見識(論文)、法律(択一式)、情報(記述式)から 選択、個別面接、三次：個別面接、グループワーク
兵庫県	事務系職種(大 卒程度・通常枠)	総合事務職	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接◎、適性検査
奈良県	I 種 (行政分野A)	総合職(行政)	6月中旬	SPI3◎、論文、集団面接、 適性検査	個別面接、グループワーク
和歌山県	I 種	一般行政職	6月中旬	SCOA、専門、論文、適性検査	個別面接2回
鳥取県	大学卒業程度	事務 (一般コース)	6月中旬	教養、専門、論文、適性検査	個別面接2回、集団討論
島根県	大学卒業程度	行政A	6月中旬	教養、専門、論文、適性検査	個別面接、集団討論
岡山県	県職員A	行政	6月中旬	教養、専門、適性検査	第一次個別面接、第二次個別面接(自己PRを含む)
広島県	大学卒業程度	行政 (一般方式)	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接2回
山口県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接、集団討論
徳島県	大学卒業程度	行政事務	6月中旬	教養、専門	論文、プレゼンテーション、個別面接、適性検査
香川県	大学卒業程度	一般行政事務A	6月中旬	教養、専門、論文	個別面接、集団討論、適性検査
愛媛県	上級	行政事務	6月中旬	教養、専門	作文、個別面接、集団討論、適性検査
高知県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接2回◎、適性検査
福岡県	I 類	行政	6月中旬	基礎能力試験(教養)◎、 専門、論文	個別面接、適性検査
佐賀県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門、論文、資格加点	個別面接2回
長崎県	大学卒業程度	行政A	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接、グループワーク、適性検査
熊本県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門、論文、資格加点	二次：個別面接、三次：個別面接、集団討論
大分県	上級	行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接2回、適性検査
宮崎県	大学卒業程度	一般行政	6月中旬	教養、専門、論文、適性検査	個別面接2回
鹿児島県	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養、専門、エントリーシート	論文、個別面接2回、適性検査
沖縄県	上級	行政	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接、集団討論、適性検査

※一覧表は原則令和6年度の情報ですが、「◎」の箇所は令和7年度の情報を反映しています。

自治体名	試験の種類	試験区分	一次試験日程	一次試験	二次試験以降
札幌市	大学の部	一般事務 (行政コース)	6月中旬	筆記試験(教養、専門)、個別面談	個別面接
仙台市	大学卒程度	事務	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接、集団面接、適性検査
さいたま市	大学卒業程度	行政事務A	6月中旬	教養、専門	論文、個別面接◎、適性検査
千葉市	上級	事務(行政A)	6月中旬	教養、専門、個別面談	論文、個別面接、適性検査
特別区	I類	事務 (一般事務)	4月下旬	教養、専門、論文	個別面接
横浜市	大学卒程度等	事務	6月中旬	教養(専門含む)、論文	二次:個別面接、三次:個別面接
川崎市	大学卒程度	行政事務	6月中旬	総合筆記試験(教養、専門)、論文、個別面談	個別面接
相模原市	大学卒業程度	行政	6月中旬	教養	二次:論述、グループワーク、事務適性検査、三次:個別面接
新潟市	大学卒業程度	一般行政A	6月中旬	教養、専門	二次:個別面接、三次:論文、個別面接2回、適性検査
静岡市	大学卒程度	事務A	6月中旬	教養、グループワーク	個別面接2回、事務処理能力試験、適性検査
浜松市	第I類行政職員	事務(行政A)	6月中旬	教養、専門、適性検査、個別面接	二次:個別面接、三次:論文
名古屋市	春実施試験 第1類	事務(行政)	4月下旬	教養、専門、論文	個別面接2回
京都市	上級(一般方式)	一般事務職 (行政)	6月中旬	教養、専門、作文、個別面接	個別面接
大阪市	事務行政	(22-25)	6月中旬	SPI3、論文もしくは専門(法律)	個別面接
堺市	大学卒程度	事務	5月上旬 ～中旬◎	SPI3	適性検査、二次:論文、個別面接、三次:個別面接
神戸市	大学卒(基礎的能力・専門試験方式)	総合事務	6月中旬	基礎の能力試験(教養)、専門、適性検査	二次:個別面接(Web)、三次:論文、個別面接、グループワーク
岡山市	大学卒業程度	事務一般枠A	6月中旬	教養、専門、適性検査	二次:エントリーシート、個別面接、集団活動、三次:個別面接
広島市	I種	行政事務 (一般枠)	6月中旬	教養、専門、論文	二次:個別面接、三次:個別面接、集団討論
北九州市	上級(通常枠)	一般事務員 (行政I(専門枠))	6月中旬	教養、専門、個別面接◎	個別面接、適性検査
福岡市	上級	行政事務 (行政一般)	6月中旬	教養、専門、論文、個別面接	個別面接、適性検査
熊本市	大学卒業程度	事務職	6月中旬	教養、専門、論文、適性検査、資格加点	個別面接2回、集団討論

※一覧表は原則令和6年度の情報ですが、「◎」の箇所は令和7年度の情報を反映しています。

● 市役所【中核市】事務系試験データ ●

自治体名	6年度一次試験	試験構成					備考
		教養等	専門	論(作)文	面接	集計・GW	
茨城県水戸市	6月上旬～下旬	①SPI3	×	×	②③	②	
栃木県宇都宮市	書類選考、4月下旬～5月中旬	①	×	②	②③	×	
群馬県前橋市	6月上旬	①SPI3	×	×	②③	×	
群馬県高崎市	6月上旬	①60分	×	①	②③	×	
埼玉県川越市	8月上旬～中旬	①Standard-I	①120分、40問※	②	①②	×	(※) A区分（専門試験なし）、C区分（SPI3-GAT試験）、6月試験（10月採用）もあり
埼玉県川口市	5月上旬～中旬	①120分	×	×	①②	×	
埼玉県越谷市	6月下旬～7月上旬	①SCOA	×	×	②③	×	①SCOA-C。1月試験もあり
千葉県船橋市	6月中旬	①Standard-I	①120分、40問	×	②③	②	②SCOA-C。一般行政B区分（SCOA）、4月試験（先行実施枠<SP1方式>）もあり
千葉県柏市	書類選考	②Standard-I	②120分、40問	×	③④	×	一般事務B区分（SPI3）、8月試験（SPI3）もあり
東京都八王子市	書類選考、5月上旬～中旬	①30分、21問	×	×	③	②	12月試験もあり
神奈川県横須賀市	書類選考	①SPI3	×	×	①②③	×	

<2025年3月現在>

試験構成は変更される場合があり、必ずしも受験案内と一致するとは限らない。

①～④の表記は、それぞれ1次～4次で実施を表す。

<試験の内容について>

一次試験で教養、専門（なしの場合も多い）、二次試験以降で、論文、面接が課されるのがオーソドックスであるが、試験内容（種目）は市によって大きく異なるので、十分な注意が必要。

<SPI3・SCOAについて>

教養試験の代わりに、民間企業の採用試験で使われるSPI3（能力検査）やSCOA-A（基礎能力）などを実施する自治体が増えている。

SPI3は、試験会場で受験するペーパーテスト（マークシート方式）の場合は、言語能力検査（30分40問）、非言語能力検査（40分、30問）である。

SCOA-A（基礎能力）は60分、120問の試験。受験案内では「教養試験」とされていても、これらの試験が実施される場合もある。

PART
4

公務員試験対策講座ガイド

●地方上級 全国型

特 徴	全国的に広く分布している地方上級試験のベースなっている出題タイプ 東北・関西～九州・沖縄の府県や政令指定都市が該当する
教 養 試 験	50問中50問 必須解答（120～150分）
専 門 試 験	40問中40問 必須解答（120分）
変形タイプ	全国型の問題に独自問題・科目を加除して出題数が増減され、選択解答制が導入される

●地方上級 関東型

特 徴	名称の通り関東地区の県で見られる出題タイプ 全国型に比べて経済学の出題数が多く、経済史や経済政策が出題される
教 養 試 験	50問中40問 必須&選択解答（120～150分） ※一般知能分野20～25問は必須解答
専 門 試 験	50問中40問 選択解答（120分） ※問題選択制
変形タイプ	関東型の問題に独自問題・科目が加わり、出題数・解答数が増える

●地方上級 中部・北陸型

特 徴	名称の通り富山県・石川県・三重県など、中部・北陸地方の県で見られる出題タイプ 民法・行政法の出題数が多く、社会学・社会政策・経済事情が出題される
教 養 試 験	50問中50問 必須解答（150分）
専 門 試 験	50問中40問 選択解答（120分）

●地方上級 法律専門型／経済専門型

特 徴	京都府・和歌山県・広島県・広島市など、法律／経済区分がある自治体の専門試験が該当 40問中35問が各々の専門分野から出題され、残り5問は他の分野から出題される
教 養 試 験	50問中40問 必須&選択解答（150分） ※一般知能分野20～25問は必須解答
専 門 試 験	40問中40問 必須解答（90～120分）

※北海道・福島県（専門）・神奈川県（専門）・福井県（専門）・兵庫県（専門）・奈良県・徳島県（専門）・熊本県（専門）・札幌市・横浜市（教養）・相模原市（教養）など、上記のどのタイプにも当てはまらない独自の出題構成の試験もあります。

●近年増加傾向の新方式

近年専門試験を課さない新方式の試験区分を設定する公務員試験が増加傾向にあります。学習ボリュームが少ないと飛びつきなくなる方もいらっしゃるかもしれません、採用予定数が一般的な方式の試験区分に比べると少ない傾向にあり、また倍率が高くなりがちです。急がば回れという言葉もあります。なるべく専門試験がある一般的な方式の試験区分で受験されることをおすすめします。

国家・地方公務員受験資格

国家公務員法第38条の規定により国家公務員になることができない者

- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ・懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・人事院の人事官又は事務総長の職にあって、第百九条から第百十二条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

日本の国籍を有しない者*

※日本国籍を有する者であっても外国の国籍を有する者は、外務公務員になることができません。

地方公務員法第16条の規定により地方公務員になることができない者

次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (3) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

編集・発行



日本大学生物資源科学部 就職指導課

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866 TEL.0466(84)3861

E-mail : brs.shushoku@nihon-u.ac.jp

2025年10月